

LC75897PWS-T

1/3, 1/4 デューティ汎用 LCD ドライバ



ON Semiconductor®

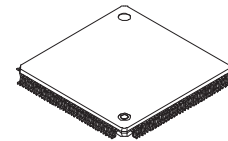
www.onsemi.jp

概要

LC75897PWS-T はコントローラによる制御で、電子同調の周波数表示などに使える 1/3,1/4 デューティ汎用 LCD 表示ドライバで、最大 512 セグメントまでの LCD を直接駆動することができると共に、最大 8 本までの汎用出力ポートも制御することができる。また、最大 3 CH の PWM 出力ポートを内蔵しているため、RGB の LED バックライトの輝度調整を行うこともできる。

特長

- 1/3 デューティ, 1/4 デューティの切換えをシリアルデータにてコントロール可能。
- 1/2 バイアス, 1/3 バイアスの切換えをシリアルデータにてコントロール可能。
- 1/3 デューティ時、最大 387 セグメント, 1/4 デューティ時、最大 512 セグメントの表示が可能。
- セグメント出力ポート/汎用出力ポート/PWM 出力ポート/クロック出力ポートの切換えをシリアルデータにてコントロール可能。(最大 8 本の汎用出力ポート, 最大 3 CH の PWM 出力ポート, 最大 1 本のクロック出力ポート)
- シリアルデータの入力は、CCB*フォーマットでコントローラと通信。
- パワーセーブモードによるバックアップ機能、および全セグメント強制消灯をシリアルデータにてコントロール可能。
- コモン, セグメント出力波形のフレーム周波数をシリアルデータにてコントロール可能。
- CR 発振動作モード, 外部クロック動作モードの切換えをシリアルデータにてコントロール可能。
- 表示データは、デコーダを介さずに表示されるため汎用性が高い。
- 表示コントラスト調整回路内蔵。
- LCD ドライバ部電源 V_{LCD} の独立。
- 表示を強制消灯可能な \overline{INH} 端子付。
- CR 発振回路。



SPQFP144 20x20 / SQFP144

* Computer Control Bus (CCB) は、ON Semiconductor のオリジナル・バス・フォーマットであり、バスのアドレスは全て ON Semiconductor が管理しています。

ORDERING INFORMATION

See detailed ordering and shipping information on page 34 of this data sheet.

LC75897PWS-T

絶対最大定格 / Ta = 25°C, V_{SS} = 0 V

項目	記号	条件	定格値	unit
最大電源電圧	V _{DD} max	V _{DD}	-0.3~+7.0	V
	V _{LCD} max	V _{LCD}	-0.3~+7.0	
入力電圧	V _{IN1}	CE, CL, DI, $\overline{\text{INH}}$	-0.3~+7.0	V
	V _{IN2}	OSC	-0.3~V _{DD} +0.3	
	V _{IN3}	V _{LCD1} , V _{LCD2}	-0.3~V _{LCD} +0.3	
出力電圧	V _{OUT1}	OSC	-0.3~V _{DD} +0.3	V
	V _{OUT2}	V _{LCD0} , S1~S129, COM1~COM4, P1~P8	-0.3~V _{LCD} +0.3	
出力電流	I _{OUT1}	S1~S129	300	μA
	I _{OUT2}	COM1~COM4	3	mA
	I _{OUT3}	P1~P8	5	
許容消費電力	Pd max	Ta = 105°C	100	mW
動作周囲温度	T _{opr}		-40~+105	°C
保存周囲温度	T _{stg}		-55~+125	°C

最大定格を超えるストレスは、デバイスにダメージを与える危険性があります。これらの定格値を超えた場合は、デバイスの機能性を損ない、ダメージが生じ、信頼性に影響を及ぼす危険性があります。

許容動作範囲 / Ta = -40°C~+105°C, V_{SS} = 0 V

項目	記号	条件	min	typ	max	unit
電源電圧	V _{DD}	V _{DD}	2.7		6.0	V
	V _{LCD}	V _{LCD} , V _{LCD0} = 0.70V _{LCD} ~0.95V _{LCD}	4.0		6.0	
		V _{LCD} , V _{LCD0} = V _{LCD}	2.7		6.0	
出力電圧	V _{LCD0}	V _{LCD0}	2.7		V _{LCD}	V
入力電圧	V _{LCD1}	V _{LCD1}		2/3V _{LCD0}	V _{LCD0}	V
	V _{LCD2}	V _{LCD2}		1/3V _{LCD0}	V _{LCD0}	
入力「H」レベル電圧	V _{IH1}	CE, CL, DI, $\overline{\text{INH}}$	0.8V _{DD}		6.0	V
	V _{IH2}	OSC 外部クロック動作モード	0.7V _{DD}		V _{DD}	
入力「L」レベル電圧	V _{IL1}	CE, CL, DI, $\overline{\text{INH}}$	0		0.2V _{DD}	V
	V _{IL2}	OSC 外部クロック動作モード	0		0.3V _{DD}	
CR 発振用推奨外付抵抗	R _{OSC}	OSC CR 発振動作モード		10		kΩ
CR 発振用推奨外付容量	C _{OSC}	OSC CR 発振動作モード		470		pF
CR 発振保証範囲	f _{OSC}	OSC CR 発振動作モード	150	300	600	kHz
外部クロック動作周波数	f _{CK}	OSC 外部クロック動作モード [図 4]	150	300	600	kHz
外部クロックデューティ	D _{CK}	OSC 外部クロック動作モード [図 4]	30	50	70	%
データセットアップ時間	t _{ds}	CL, DI [図 2], [図 3]	160			ns
データホールド時間	t _{dh}	CL, DI [図 2], [図 3]	160			ns
CE ウエイト時間	t _{cp}	CE, CL [図 2], [図 3]	160			ns
CE セットアップ時間	t _{cs}	CE, CL [図 2], [図 3]	160			ns
CE ホールド時間	t _{ch}	CE, CL [図 2], [図 3]	160			ns
「H」レベルクロックパルス幅	t _{φH}	CL [図 2], [図 3]	160			ns
「L」レベルクロックパルス幅	t _{φL}	CL [図 2], [図 3]	160			ns
立ち上がり時間	t _r	CE, CL, DI [図 2], [図 3]		160		ns
立ち下がり時間	t _f	CE, CL, DI [図 2], [図 3]		160		ns
$\overline{\text{INH}}$ 切換え時間	t _c	$\overline{\text{INH}}$, CE [図 5], [図 6]	10			μs

推奨動作範囲を超えるストレスでは推奨動作機能を得られません。推奨動作範囲を超えるストレスの印加は、デバイスの信頼性に影響を与える危険性があります。

LC75897PWS-T

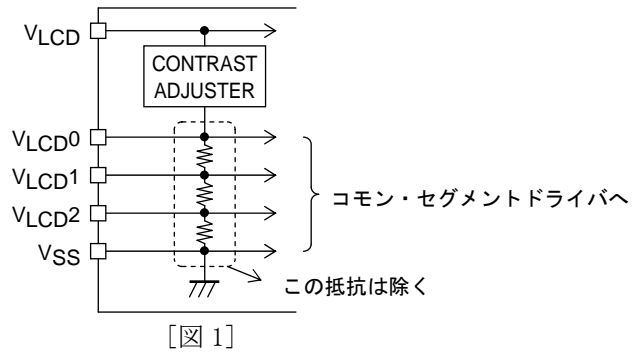
電気的特性 / 許容動作範囲において

項目	記号	端子	条件	min	typ	max	unit
ヒステリシス幅	V_H	CE, CL, DI, \overline{INH}			0.1 V_{DD}		V
入力「H」レベル電流	I_{IH1}	CE, CL, DI, \overline{INH}	$V_I = 6.0\text{ V}$			5.0	μA
	I_{IH2}	OSC	$V_I = V_{DD}$ 外部クロック動作モード			5.0	
入力「L」レベル電流	I_{IL1}	CE, CL, DI, \overline{INH}	$V_I = 0\text{ V}$	-5.0			μA
	I_{IL2}	OSC	$V_I = 0\text{ V}$ 外部クロック動作モード	-5.0			
出力「H」レベル電圧	V_{OH1}	S1~S129	$I_O = -20\ \mu\text{A}$	$V_{LCD0} - 0.9$			V
	V_{OH2}	COM1~COM4	$I_O = -100\ \mu\text{A}$	$V_{LCD0} - 0.9$			
	V_{OH3}	P1~P8	$I_O = -1\ \text{mA}$	$V_{LCD} - 0.9$			
出力「L」レベル電圧	V_{OL1}	S1~S129	$I_O = 20\ \mu\text{A}$			0.9	V
	V_{OL2}	COM1~COM4	$I_O = 100\ \mu\text{A}$			0.9	
	V_{OL3}	P1~P8	$I_O = 1\ \text{mA}$			0.9	
出力中間レベル電圧 *1	V_{MID1}	COM1~COM4	1/2 バイアス $I_O = \pm 100\ \mu\text{A}$	$1/2 V_{LCD0}$ -0.9		$1/2 V_{LCD0}$ +0.9	V
	V_{MID2}	S1~S129	1/3 バイアス $I_O = \pm 20\ \mu\text{A}$	$2/3 V_{LCD0}$ -0.9		$2/3 V_{LCD0}$ +0.9	
	V_{MID3}	S1~S129	1/3 バイアス $I_O = \pm 20\ \mu\text{A}$	$1/3 V_{LCD0}$ -0.9		$1/3 V_{LCD0}$ +0.9	
	V_{MID4}	COM1~COM4	1/3 バイアス $I_O = \pm 100\ \mu\text{A}$	$2/3 V_{LCD0}$ -0.9		$2/3 V_{LCD0}$ +0.9	
	V_{MID5}	COM1~COM4	1/3 バイアス $I_O = \pm 100\ \mu\text{A}$	$1/3 V_{LCD0}$ -0.9		$1/3 V_{LCD0}$ +0.9	
発振周波数	f_{OSC}	OSC	CR 発振動作モード $R_{OSC} = 10\ \text{k}\Omega$ $C_{OSC} = 470\ \text{pF}$	210	300	390	kHz
電源電流	I_{DD1}	V_{DD}	パワーセーブモード			15	μA
	I_{DD2}	V_{DD}	$V_{DD} = 6.0\text{ V}$ 出力オープン $f_{OSC} = 300\ \text{kHz}$		700	1400	
	I_{LCD1}	V_{LCD}	パワーセーブモード			20	
	I_{LCD2}	V_{LCD}	$V_{LCD} = 6.0\text{ V}$ 出力オープン 1/2 バイアス $f_{OSC} = 300\ \text{kHz}$ $V_{LCD0} = 0.70V_{LCD}$ ~0.95 V_{LCD}		600	1200	
	I_{LCD3}	V_{LCD}	$V_{LCD} = 6.0\text{ V}$ 出力オープン 1/2 バイアス $f_{OSC} = 300\ \text{kHz}$ $V_{LCD0} = V_{LCD}$		500	1000	
	I_{LCD4}	V_{LCD}	$V_{LCD} = 6.0\text{ V}$ 出力オープン 1/3 バイアス $f_{OSC} = 300\ \text{kHz}$ $V_{LCD0} = 0.70V_{LCD}$ ~0.95 V_{LCD}		450	900	
	I_{LCD5}	V_{LCD}	$V_{LCD} = 6.0\text{ V}$ 出力オープン 1/3 バイアス $f_{OSC} = 300\ \text{kHz}$ $V_{LCD0} = V_{LCD}$		350	700	

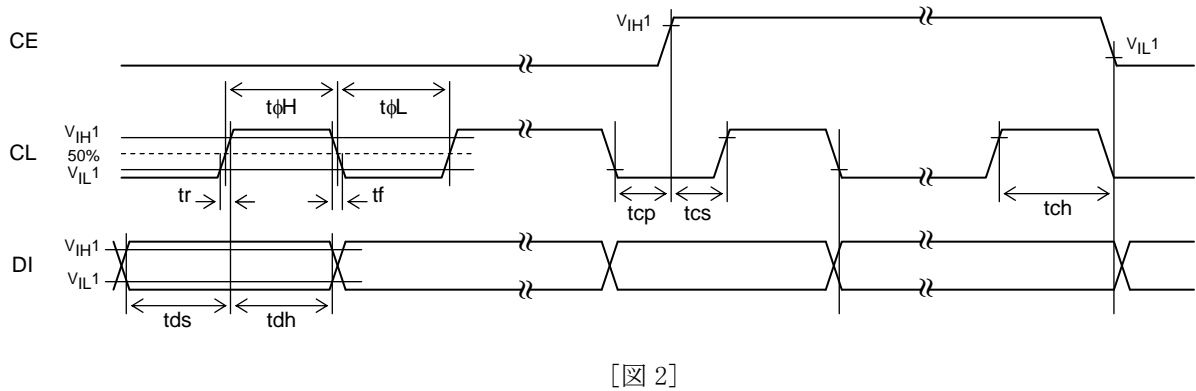
*1 V_{LCD0} , V_{LCD1} , V_{LCD2} , V_{SS} に内蔵しているバイアス電圧発生用の分割抵抗は除く。([図 1]を参照)

製品パラメータは、特別な記述が無い限り、記載されたテスト条件に対する電気的特性で示しています。異なる条件下で製品動作を行った時には、電気的特性で示している特性を得られない場合があります。

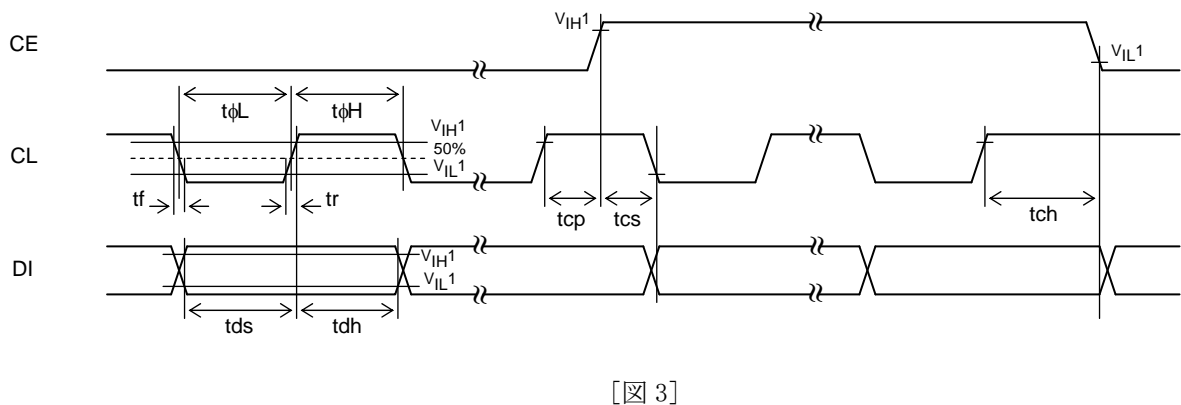
LC75897PWS-T



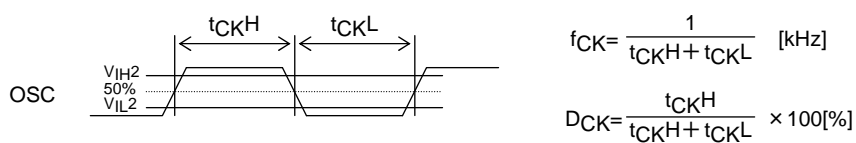
(1) CL が「L」レベルで停止している場合



(2) CL が「H」レベルで停止している場合

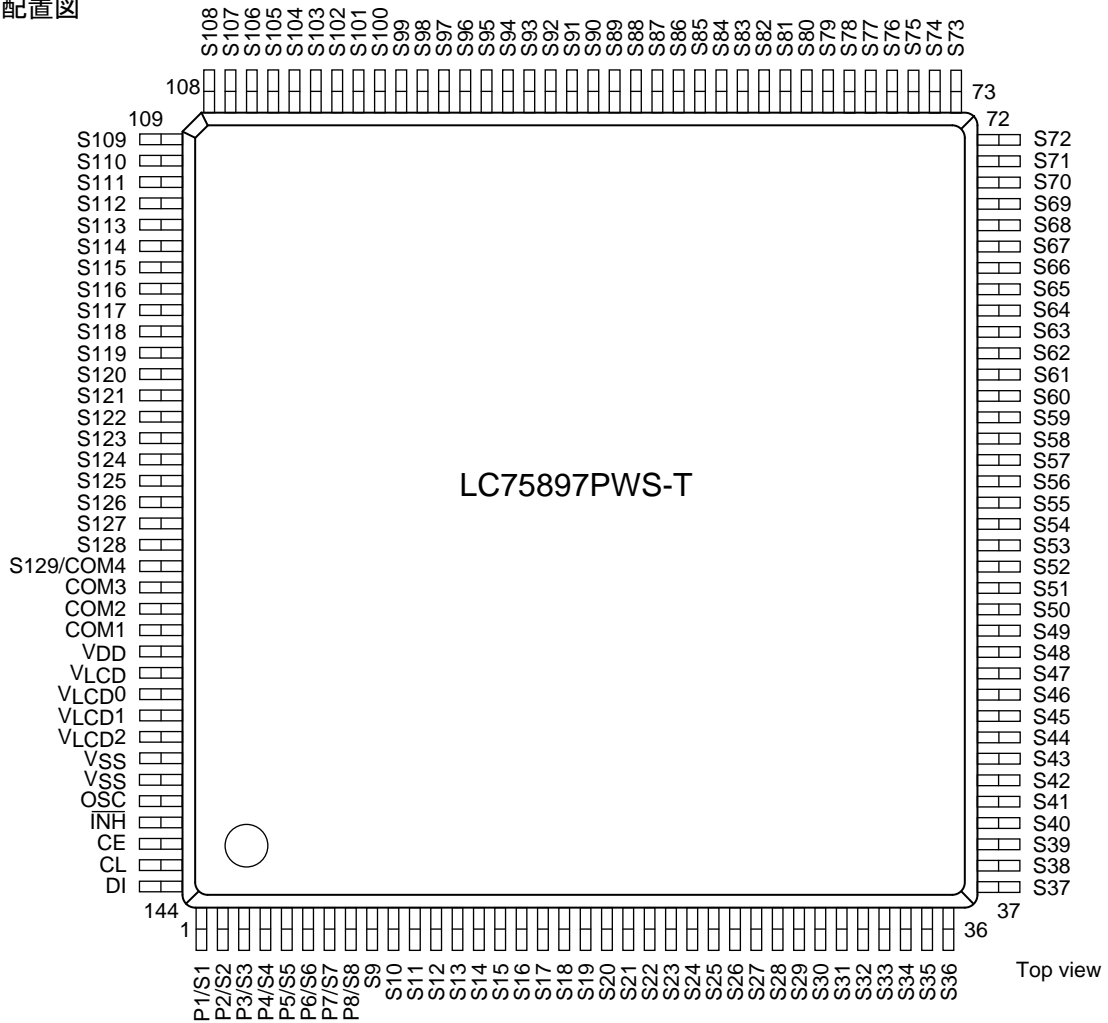


(3) 外部クロック動作モード時のOSC端子のクロックタイミング

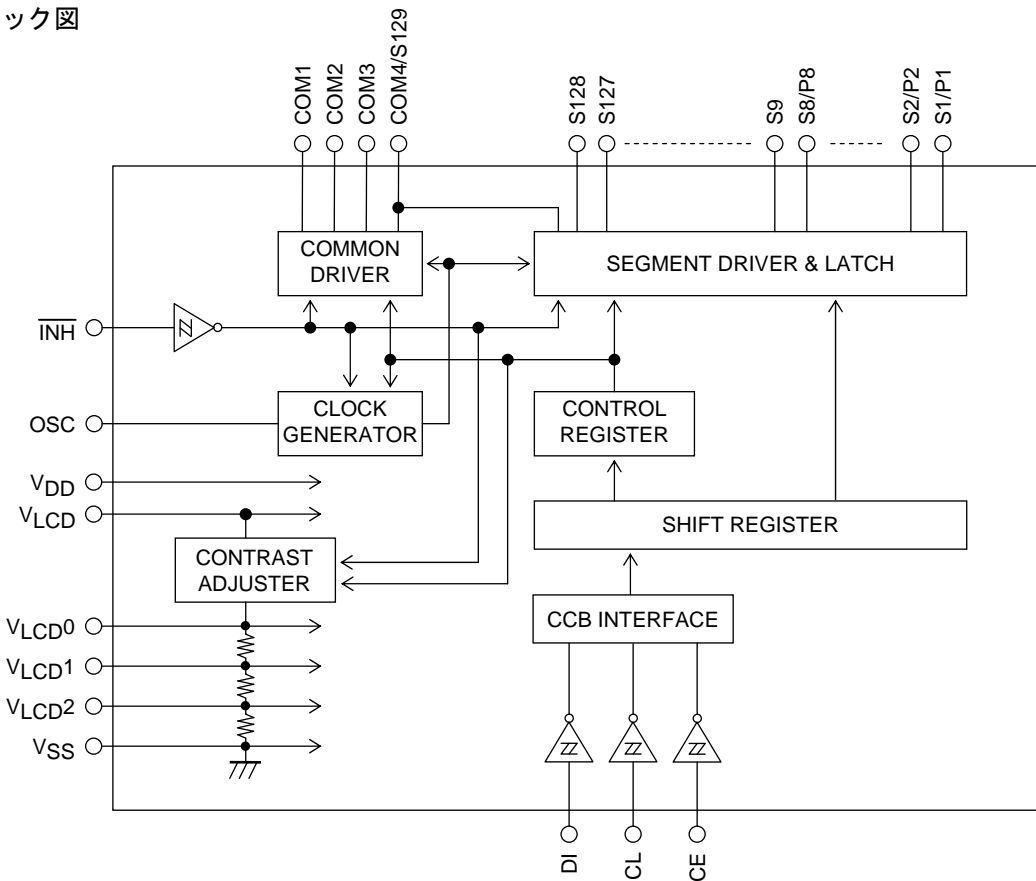


LC75897PWS-T

ピン配置図



ブロック図



LC75897PWS-T

端子説明

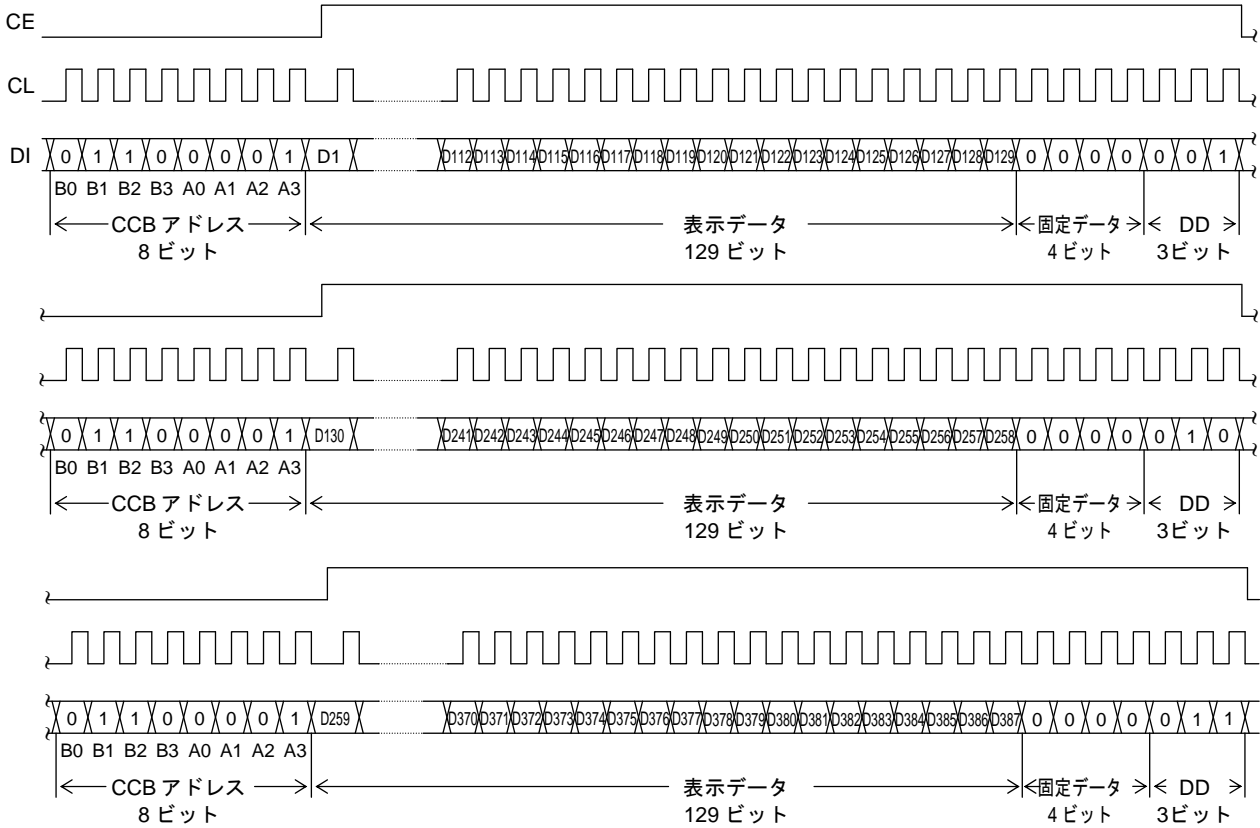
端子名	端子番号	説明	アクティブ	I/O	未使用時の処理
S1/P1~S8/P8 S9~S128	1~8 9~128	シリアルデータ入力により転送された表示データを表示するセグメント出力端子である。また、コントロールデータにより、S1/P1~S3/P3は、汎用出力ポート、PWM出力ポートとして、S4/P4は、汎用出力ポート、クロック出力ポートとして、S5/P5~S8/P8は、汎用出力ポートとして使用することができる。	—	0	OPEN
COM1~COM3 COM4/S129	132~130 129	コモンドライバ出力端子で、フレーム周波数は f_o [Hz]である。COM4/S129は、1/3デューティ時、セグメント出力として使用することができる。	—	0	OPEN
OSC	140	発振器用端子で、外部に抵抗とコンデンサを接続することにより発振回路を構成する。また、コントロールデータにより、外部クロック入力端子として、使用することもできる。	—	I/O	V _{DD}
CE CL DI	142 143 144	シリアルデータ転送用入力端子で、コントローラと接続する。 CE: チップイネーブル CL: 同期クロック DI: 転送データ	H ↑ —	I I I	GND
$\overline{\text{INH}}$	141	表示消灯入力端子 ・ $\overline{\text{INH}} = \text{「L」}$ (V _{SS}) ……消灯 S1/P1~S8/P8=「L」(V _{SS}) (強制的にセグメント出力ポートを選択し、V _{SS} レベルに固定される。) S9~S128=「L」(V _{SS}) COM1~COM3=「L」(V _{SS}) COM4/S129=「L」(V _{SS}) OSC=「Z」(ハイインピーダンス) CR発振動作停止 外部クロック入力禁止 表示コントラスト調整回路動作停止 ・ $\overline{\text{INH}} = \text{「H」}$ (V _{DD}) ……点灯 CR発振動作可能 (CR発振動作モード時) 外部クロック入力可能 (外部クロック動作モード時) 表示コントラスト調整回路動作可能 ただし、消灯中にシリアルデータを転送することは可能である。	L	I	GND
V _{LCD0}	135	LCD駆動バイアス3/3電圧(Hレベル)電源端子で表示コントラスト調整回路により、レベルを変えることができる。ただし、V _{LCD0} ≥ 2.7Vとすること。また、この端子には表示コントラスト調整回路が内蔵されているため、外部より電源を供給しないこと。	—	0	OPEN
V _{LCD1}	136	LCD駆動バイアス2/3電圧(中間レベル)電源端子で外部より2/3V _{LCD0} 電圧レベルを供給することができる。1/2バイアス時はV _{LCD2} と接続すること。	—	I	OPEN
V _{LCD2}	137	LCD駆動バイアス1/3電圧(中間レベル)電源端子で外部より1/3V _{LCD0} 電圧レベルを供給することができる。1/2バイアス時はV _{LCD1} と接続すること。	—	I	OPEN
V _{DD}	133	ロジック部電源供給端子で、2.7V~6.0Vを供給すること。	—	—	—
V _{LCD}	134	LCDドライバ部電源供給端子で、V _{LCD0} = 0.70V _{LCD} ~0.95V _{LCD} の場合は、4.0V~6.0Vを供給し、V _{LCD0} = V _{LCD} の場合は2.7V~6.0Vを供給すること。	—	—	—
V _{SS}	138, 139	電源供給端子で、GNDを接続すること。	—	—	—

LC75897PWS-T

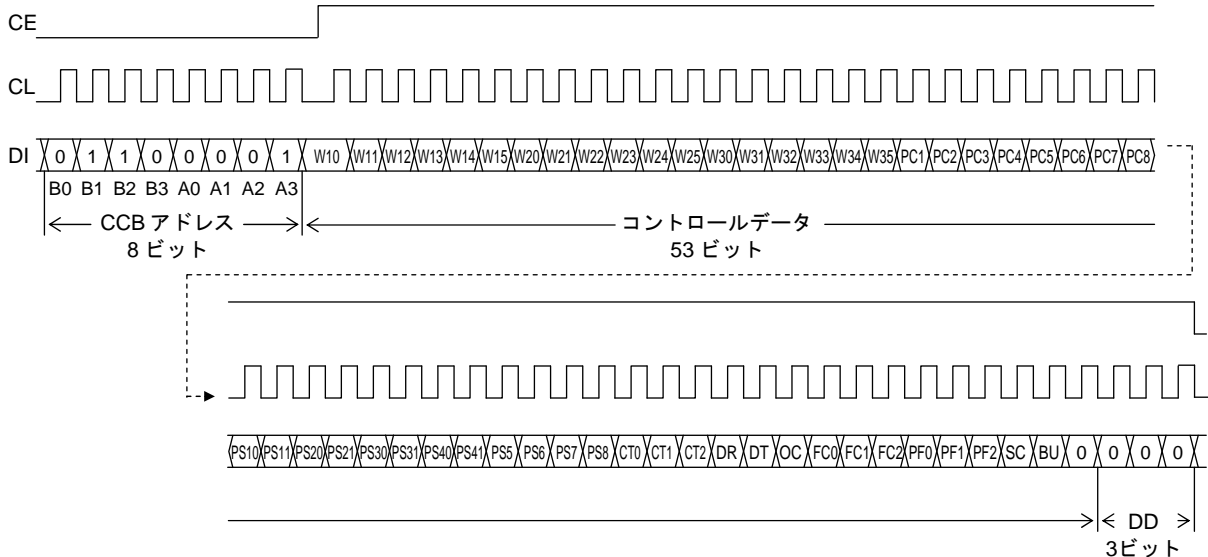
シリアルデータ転送形式

(1) 1/3 デューティ時

- ① CL が「L」レベルで停止している場合
表示データ転送時



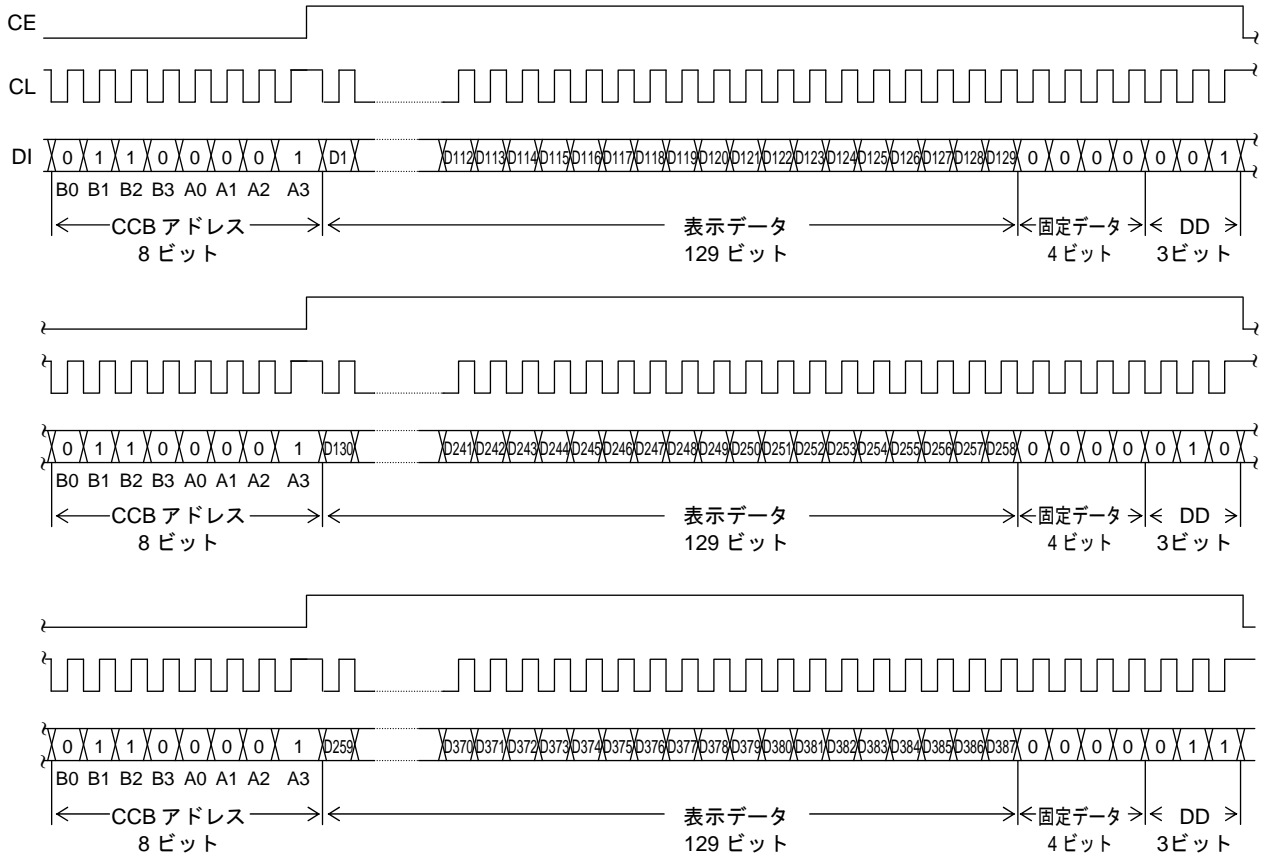
コントロールデータ転送時



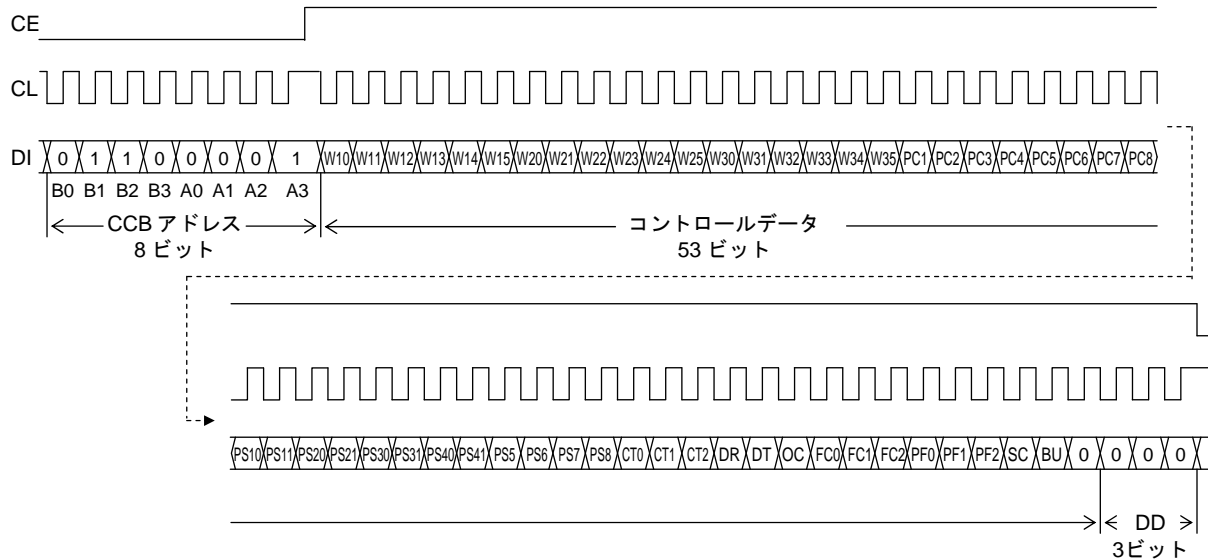
注) DD …… ディレクションデータ

LC75897PWS-T

② CL が「H」レベルで停止している場合
表示データ転送時



コントロールデータ転送時



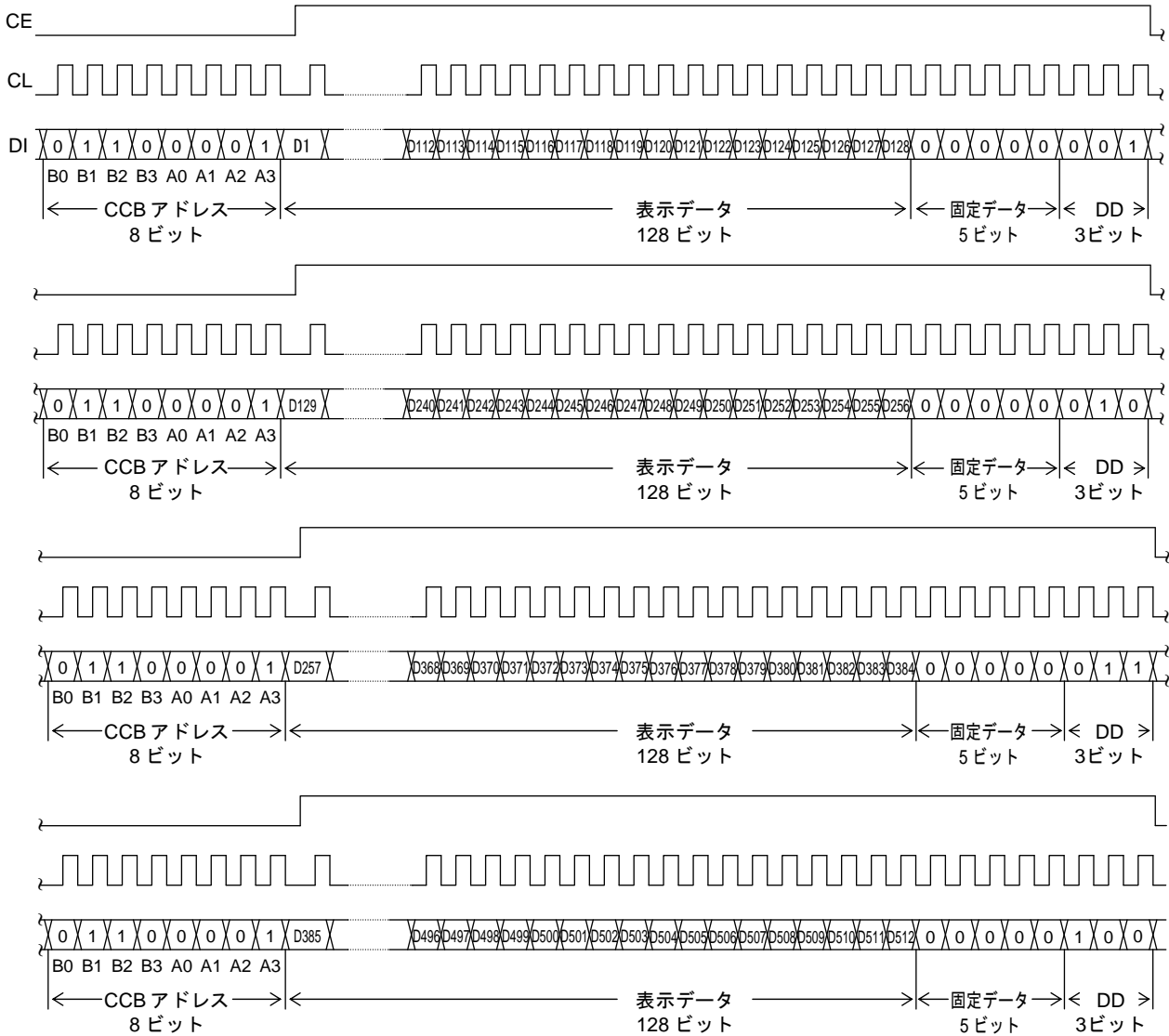
注) DD …… ディレクションデータ

- CCB アドレス …… “86H”
- D1～D387 …… 表示データ
- W10～W15, W20～W25, W30～W35
 - …… PWM 出力ポートの PWM データ
- PC1～PC8 …… 汎用出力ポート状態設定データ
- PS10, PS11, PS20, PS21, PS30, PS31, PS40, PS41, PS5～PS8
 - …… セグメント出力ポート/汎用出力ポート/PWM 出力ポート/クロック出力ポートの
切換えコントロールデータ
- CT0～CT2 …… 表示コントラスト設定コントロールデータ
- DR …… 1/2 バイアス駆動, 1/3 バイアス駆動切換えコントロールデータ
- DT …… 1/3 デューティ駆動, 1/4 デューティ駆動切換えコントロールデータ
- OC …… CR 発振動作モード, 外部クロック動作モード切換えコントロールデータ
- FC0～FC2 …… コモン, セグメント出力波形のフレーム周波数設定コントロールデータ
- PF0～PF2 …… PWM 出力波形のフレーム周波数設定コントロールデータ
- SC …… セグメントの点灯, 消灯コントロールデータ
- BU …… 通常モード, パワーセーブモードのコントロールデータ

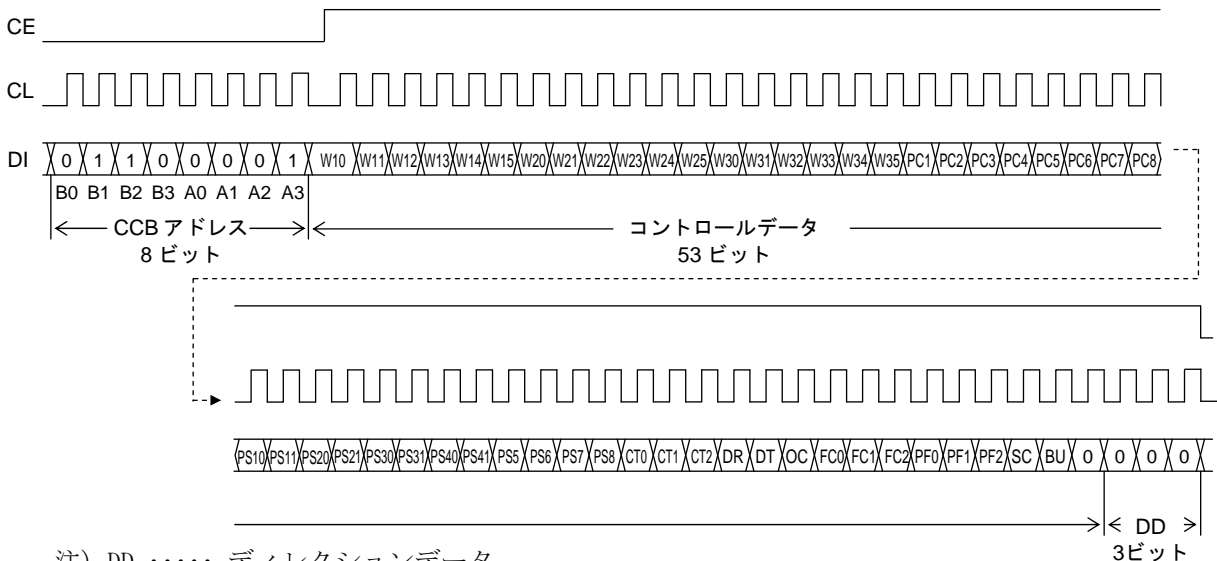
LC75897PWS-T

(2) 1/4 デューティ時

① CLが「L」レベルで停止している場合
表示データ転送時



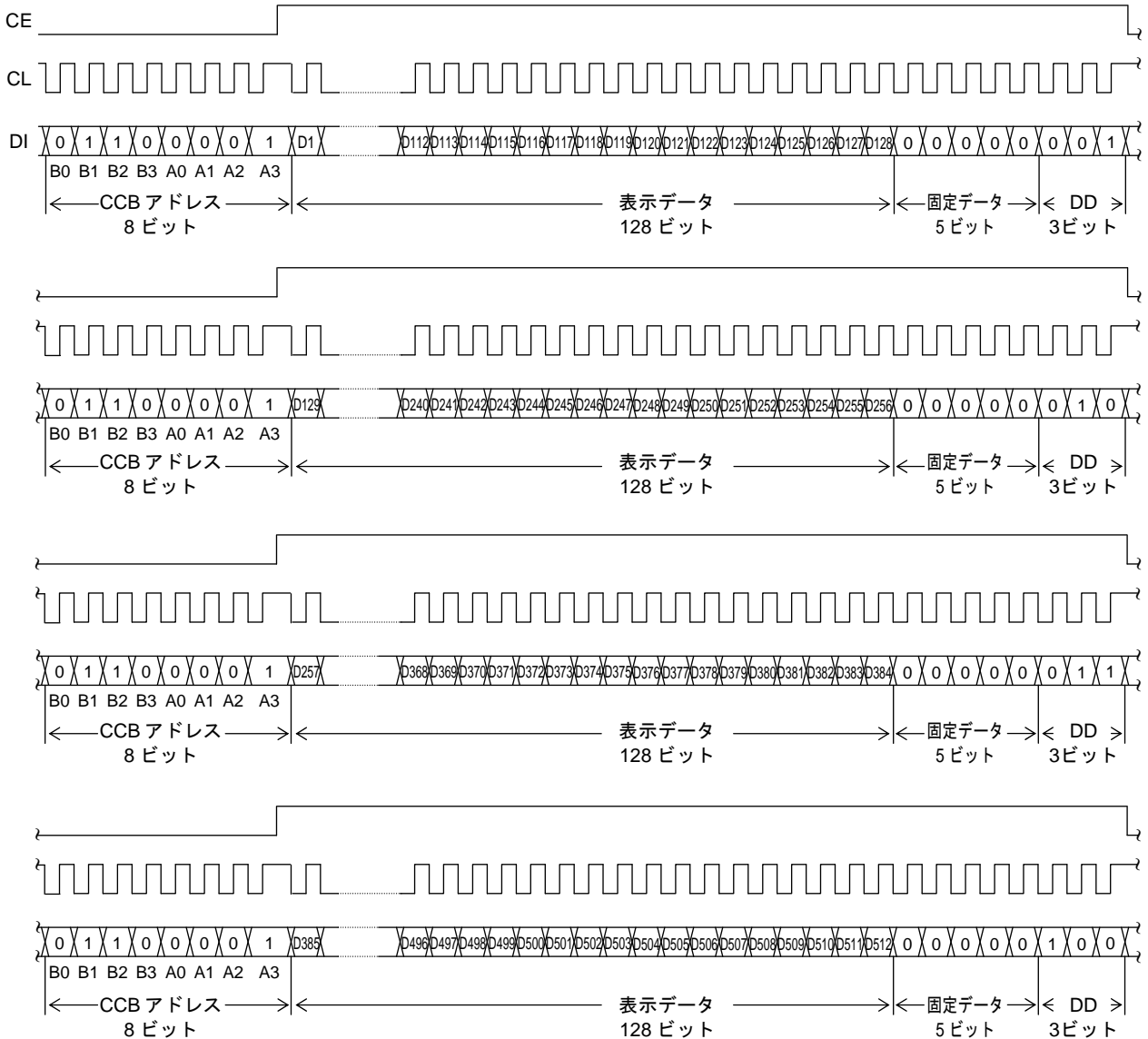
コントロールデータ転送時



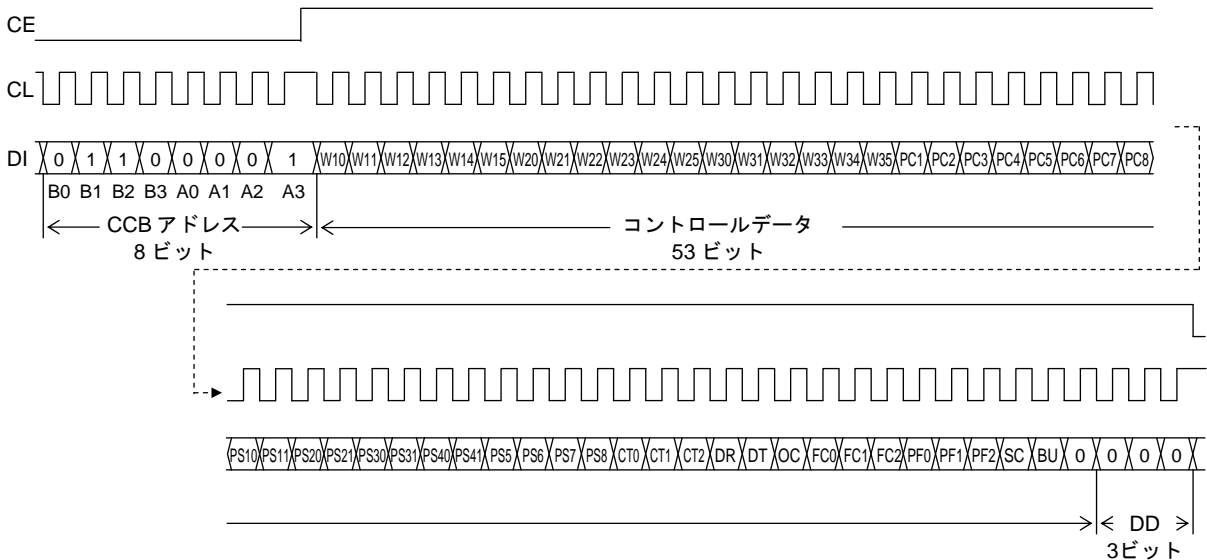
注) DD …… ディレクションデータ

LC75897PWS-T

② CLが「H」レベルで停止している場合
表示データ転送時



コントロールデータ転送時



注) DD …… ディレクションデータ

- CCB アドレス … “86H”
- D1～D512 …… 表示データ
- W10～W15, W20～W25, W30～W35
…… PWM 出力ポートの PWM データ
- PC1～PC8 …… 汎用出力ポート状態設定データ
- PS10, PS11, PS20, PS21, PS30, PS31, PS40, PS41, PS5～PS8
…… セグメント出力ポート/汎用出力ポート/PWM 出力ポート/クロック出力ポートの
切換えコントロールデータ
- CT0～CT2 …… 表示コントラスト設定コントロールデータ
- DR …… 1/2 バイアス駆動, 1/3 バイアス駆動切換えコントロールデータ
- DT …… 1/3 デューティ駆動, 1/4 デューティ駆動切換えコントロールデータ
- OC …… CR 発振動作モード, 外部クロック動作モード切換えコントロールデータ
- FC0～FC2 …… コモン, セグメント出力波形のフレーム周波数設定コントロールデータ
- PF0～PF2 …… PWM 出力波形のフレーム周波数設定コントロールデータ
- SC …… セグメントの点灯, 消灯コントロールデータ
- BU …… 通常モード, パワーセーブモードのコントロールデータ

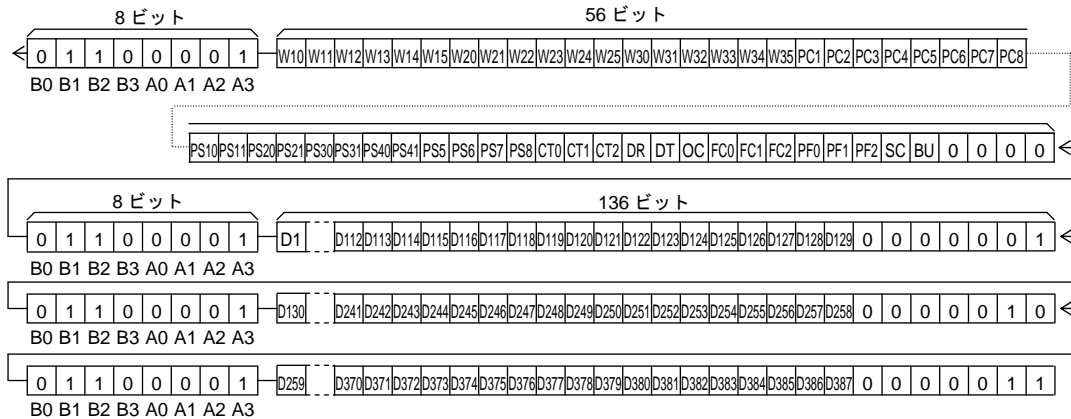
LC75897PWS-T

シリアルデータ転送例

(1) 1/3 デューティ時

- 259 セグメント以上で使用する場合

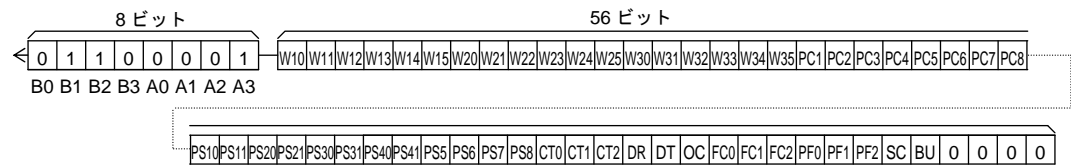
シリアルデータは全 496 ビット (CCB アドレス) を転送すること。



- 259 セグメント未満で使用する場合

シリアルデータは使用するセグメント数によって、208 ビット、352 ビット (CCB アドレス含) を転送すること。

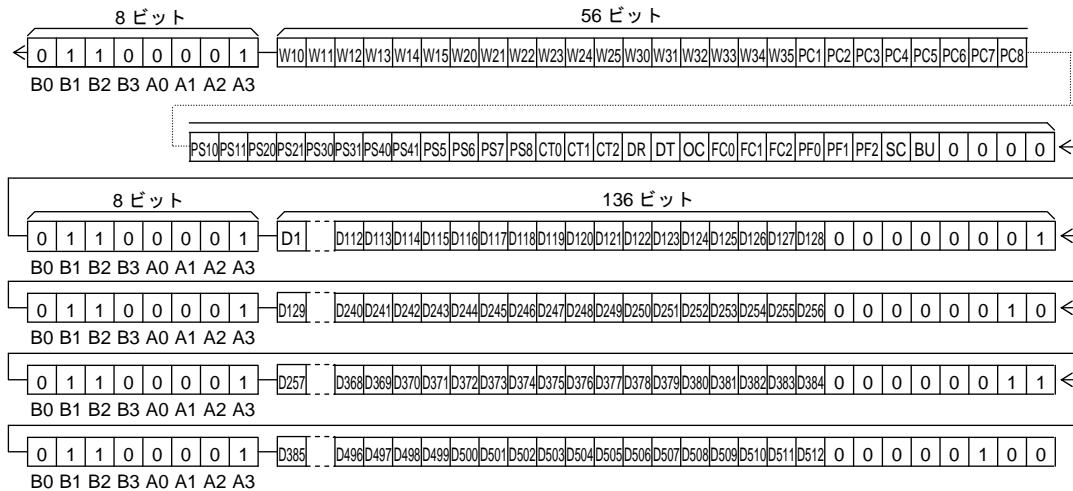
ただし、下図のシリアルデータ (コントロールデータ) は必ず転送すること。



(2) 1/4 デューティ時

- 385 セグメント以上で使用する場合

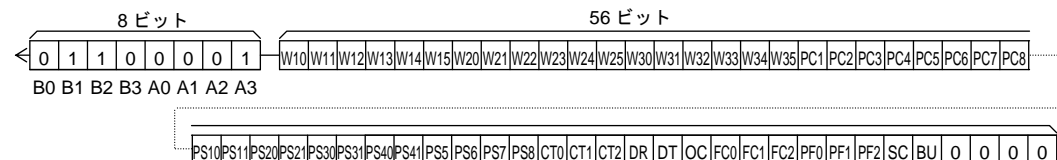
シリアルデータは全 640 ビット (CCB アドレス含) を転送すること。



- 385 セグメント未満で使用する場合

シリアルデータは使用するセグメント数によって、208 ビット、352 ビット、496 ビット (CCB アドレス含) を転送すること。

ただし、下図のシリアルデータ (コントロールデータ) は必ず転送すること。



LC75897PWS-T

コントロールデータの説明

(1) W10~W15, W20~W25, W30~W35 … PWM 出力ポートの PWM データ

このコントロールデータにより、PWM 出力ポート P1/S1~P3/S3 のパルス幅を設定する。

Wn0	Wn1	Wn2	Wn3	Wn4	Wn5	PWM 出力ポート Pn の パルス幅	Wn0	Wn1	Wn2	Wn3	Wn4	Wn5	PWM 出力ポート Pn の パルス幅
0	0	0	0	0	0	(1/64) × Tp	0	0	0	0	0	1	(33/64) × Tp
1	0	0	0	0	0	(2/64) × Tp	1	0	0	0	0	1	(34/64) × Tp
0	1	0	0	0	0	(3/64) × Tp	0	1	0	0	0	1	(35/64) × Tp
1	1	0	0	0	0	(4/64) × Tp	1	1	0	0	0	1	(36/64) × Tp
0	0	1	0	0	0	(5/64) × Tp	0	0	1	0	0	1	(37/64) × Tp
1	0	1	0	0	0	(6/64) × Tp	1	0	1	0	0	1	(38/64) × Tp
0	1	1	0	0	0	(7/64) × Tp	0	1	1	0	0	1	(39/64) × Tp
1	1	1	0	0	0	(8/64) × Tp	1	1	1	0	0	1	(40/64) × Tp
0	0	0	1	0	0	(9/64) × Tp	0	0	0	1	0	1	(41/64) × Tp
1	0	0	1	0	0	(10/64) × Tp	1	0	0	1	0	1	(42/64) × Tp
0	1	0	1	0	0	(11/64) × Tp	0	1	0	1	0	1	(43/64) × Tp
1	1	0	1	0	0	(12/64) × Tp	1	1	0	1	0	1	(44/64) × Tp
0	0	1	1	0	0	(13/64) × Tp	0	0	1	1	0	1	(45/64) × Tp
1	0	1	1	0	0	(14/64) × Tp	1	0	1	1	0	1	(46/64) × Tp
0	1	1	1	0	0	(15/64) × Tp	0	1	1	1	0	1	(47/64) × Tp
1	1	1	1	0	0	(16/64) × Tp	1	1	1	1	0	1	(48/64) × Tp
0	0	0	0	1	0	(17/64) × Tp	0	0	0	0	1	1	(49/64) × Tp
1	0	0	0	1	0	(18/64) × Tp	1	0	0	0	1	1	(50/64) × Tp
0	1	0	0	1	0	(19/64) × Tp	0	1	0	0	1	1	(51/64) × Tp
1	1	0	0	1	0	(20/64) × Tp	1	1	0	0	1	1	(52/64) × Tp
0	0	1	0	1	0	(21/64) × Tp	0	0	1	0	1	1	(53/64) × Tp
1	0	1	0	1	0	(22/64) × Tp	1	0	1	0	1	1	(54/64) × Tp
0	1	1	0	1	0	(23/64) × Tp	0	1	1	0	1	1	(55/64) × Tp
1	1	1	0	1	0	(24/64) × Tp	1	1	1	0	1	1	(56/64) × Tp
0	0	0	1	1	0	(25/64) × Tp	0	0	0	1	1	1	(57/64) × Tp
1	0	0	1	1	0	(26/64) × Tp	1	0	0	1	1	1	(58/64) × Tp
0	1	0	1	1	0	(27/64) × Tp	0	1	0	1	1	1	(59/64) × Tp
1	1	0	1	1	0	(28/64) × Tp	1	1	0	1	1	1	(60/64) × Tp
0	0	1	1	1	0	(29/64) × Tp	0	0	1	1	1	1	(61/64) × Tp
1	0	1	1	1	0	(30/64) × Tp	1	0	1	1	1	1	(62/64) × Tp
0	1	1	1	1	0	(31/64) × Tp	0	1	1	1	1	1	(63/64) × Tp
1	1	1	1	1	0	(32/64) × Tp	1	1	1	1	1	1	(64/64) × Tp

注) Wn0~Wn5 (n=1~3) : 出力端子 S1/P1~S3/P3 の PWM データ

$$T_p = \frac{1}{f_p}$$

LC75897PWS-T

(2) PC1~PC8 …… 汎用出力ポートの状態設定コントロールデータ

このコントロールデータにより、汎用出力ポート P1~P8 の「H」、「L」の状態設定を行う。

出力端子	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P7	P8
コントロールデータ	PC1	PC2	PC3	PC4	PC5	PC6	PC7	PC8

注) PCn=「1」: 出力端子 Pn は、「H」(V_{LCD}) を出力 (n=1~8)

PCn=「0」: 出力端子 Pn は、「L」(V_{SS}) を出力 (n=1~8)

例えば、出力端子 S4/P4, S5/P5 が汎用出力ポートとして選択されている場合、PC4=「1」、PC5=「0」の時、出力端子 P4 は「H」(V_{LCD}) を出力し、P5 は「L」(V_{SS}) を出力する。

(3) PS10, PS11, PS20, PS21, PS30, PS31, PS40, PS41, PS5~PS8 ……セグメント出力ポート/汎用出力ポート/PWM 出力ポート/クロック出力ポートの切換えコントロールデータ

このコントロールデータにより、出力端子 S1/P1~S8/P8 の状態設定を行う。

PS10, PS11 : 出力端子 (S1/P1) の状態設定

PS10	PS11	出力端子 (S1/P1) の状態
0	0	セグメント出力ポート (S1)
1	0	汎用出力ポート (P1)
0	1	PWM 出力ポート (P1)

PS20, PS21 : 出力端子 (S2/P2) の状態設定

PS20	PS21	出力端子 (S2/P2) の状態
0	0	セグメント出力ポート (S2)
1	0	汎用出力ポート (P2)
0	1	PWM 出力ポート (P2)

PS30, PS31 : 出力端子 (S3/P3) の状態設定

PS30	PS31	出力端子 (S3/P3) の状態
0	0	セグメント出力ポート (S3)
1	0	汎用出力ポート (P3)
0	1	PWM 出力ポート (P3)

PS40, PS41 : 出力端子 (S4/P4) の状態設定

PS40	PS41	出力端子 (S4/P4) の状態
0	0	セグメント出力ポート (S4)
1	0	汎用出力ポート (P4)
0	1	クロック出力ポート (P4) (クロック周波数 $f_{osc}/2$, $f_{CK}/2$)
1	1	クロック出力ポート (P4) (クロック周波数 $f_{osc}/8$, $f_{CK}/8$)

PS5 : 出力端子 (S5/P5) の状態設定

PS5	出力端子 (S5/P5) の状態
0	セグメント出力ポート (S5)
1	汎用出力ポート (P5)

PS6 : 出力端子 (S6/P6) の状態設定

PS6	出力端子 (S6/P6) の状態
0	セグメント出力ポート (S6)
1	汎用出力ポート (P6)

PS7 : 出力端子 (S7/P7) の状態設定

PS7	出力端子 (S7/P7) の状態
0	セグメント出力ポート (S7)
1	汎用出力ポート (P7)

PS8 : 出力端子 (S8/P8) の状態設定

PS8	出力端子 (S8/P8) の状態
0	セグメント出力ポート (S8)
1	汎用出力ポート (P8)

例えば、PS10, PS11=「0, 1」、PS20, PS21=「0, 1」、PS30, PS31=「0, 1」、PS40, PS41=「1, 0」、PS5=「1」、PS6=「1」、PS7=「0」、PS8=「0」の時、出力端子 S1/P1~S3/P3 は PWM 出力ポートを選択し、出力端子 S4/P4~S6/P6 は汎用出力ポートを選択し、出力端子 S7/P7, S8/P8 はセグメント出力ポートを選択する。

LC75897PWS-T

(4) CT0~CT2 …… 表示コントラスト設定コントロールデータ

このコントロールデータにより、表示コントラストの設定を行う。

CT0~CT2：表示コントラストの設定(7ステップ)

CT0	CT1	CT2	LCD 駆動パイアス 3/3 電圧電源 V_{LCD0} のレベル
0	0	0	$1.00V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 0)$
1	0	0	$0.95V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 1)$
0	1	0	$0.90V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 2)$
1	1	0	$0.85V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 3)$
0	0	1	$0.80V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 4)$
1	0	1	$0.75V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 5)$
0	1	1	$0.70V_{LCD}=V_{LCD}-(0.05V_{LCD}\times 6)$

なお、表示のコントラストの調整は内蔵されている表示コントラスト調整回路を動作させることにより可能であるが、LCD ドライバ部電源 V_{LCD} 端子の電圧レベルを可変させることにより行うこともできる。ただし、 $V_{LCD0}\geq 2.7V$ の条件を満足していること。

(5) DR …… 1/2 バイアス駆動, 1/3 バイアス駆動の切換えコントロールデータ

このコントロールデータにより、LCD の 1/2 バイアス駆動, 1/3 バイアス駆動の切換えを行う。

DR	バイアス駆動方式
0	1/3 バイアス駆動方式
1	1/2 バイアス駆動方式

(6) DT …… 1/3 デューティ駆動, 1/4 デューティ駆動の切換えコントロールデータ

このコントロールデータにより、LCD の 1/3 デューティ駆動, 1/4 デューティ駆動の切換えを行う。

DT	デューティ駆動方式	出力端子 (COM4/S129) の状態
0	1/4 デューティ駆動方式	COM4
1	1/3 デューティ駆動方式	S129

注) COM4：コモン出力

S129：セグメント出力

(7) OC …… CR 発振動作モード, 外部クロック動作モード切換えコントロールデータ

このコントロールデータにより、OSC 端子の機能 (CR 発振動作モード, 外部クロック動作モード) を選択する。

OC	OSC 端子の機能
0	CR 発振動作モード
1	外部クロック動作モード

注) CR 発振動作モードを選択した場合は、OSC 端子に外付抵抗 R_{osc} , 外付容量 C_{osc} を接続すること。

(8) FC0~FC2 …… コモン, セグメント出力波形のフレーム周波数設定コントロールデータ

このコントロールデータにより、コモン, セグメント出力波形のフレーム周波数の設定を行う。

コントロールデータ			コモン, セグメント出力波形の フレーム周波数 f_o [Hz]
FC0	FC1	FC2	
0	0	0	$f_{osc}/6144, f_{CK}/6144$
1	0	0	$f_{osc}/4608, f_{CK}/4608$
0	1	0	$f_{osc}/3072, f_{CK}/3072$
1	1	0	$f_{osc}/2304, f_{CK}/2304$
0	0	1	$f_{osc}/1536, f_{CK}/1536$

LC75897PWS-T

(9) PF0~PF2 …… PWM 出力波形のフレーム周波数設定コントロールデータ

このコントロールデータにより、PWM 出力波形のフレーム周波数の設定を行う。

コントロールデータ			PWM 出力波形の フレーム周波数 fp[Hz]
PF0	PF1	PF2	
0	0	0	fosc/1536, fCK/1536
1	0	0	fosc/1408, fCK/1408
0	1	0	fosc/1280, fCK/1280
1	1	0	fosc/1152, fCK/1152
0	0	1	fosc/1024, fCK/1024
1	0	1	fosc/896, fCK/896
0	1	1	fosc/768, fCK/768
1	1	1	fosc/640, fCK/640

(10) SC …… セグメントの点灯、消灯コントロールデータ

このコントロールデータにより、セグメントの点灯、消灯のコントロールを行う。

SC	表示状態
0	点灯
1	消灯

ただし、SC=「1」による消灯とは、セグメント出力端子から消灯波形が出力されることによる消灯である。

(11) BU …… 通常モード、パワーセーブモードのコントロールデータ

このコントロールデータにより、通常モード、パワーセーブモードのコントロールを行う。

BU	モード
0	通常モード
1	パワーセーブモード (CR 発振動作モード(OC=「0」)時、OSC 端子の発振が停止し、外部クロック動作モード(OC=「1」)時、外部クロックの受信を停止する。また、コモン、セグメント出力端子が VSS レベルになる。ただし、出力端子 S1/P1~S8/P8 は、コントロールデータ PS10, PS11, PS20, PS21, PS30, PS31, PS40, PS41, PS5~PS8 により汎用出力ポートとして使用することができる。 (PWM 出力ポート、クロック出力ポートとしては使用不可)

LC75897PWS-T

表示データと出力端子との対応

(1) 1/3 デューティ時

出力端子	COM1	COM2	COM3	出力端子	COM1	COM2	COM3	出力端子	COM1	COM2	COM3
S1/P1	D1	D2	D3	S44	D130	D131	D132	S87	D259	D260	D261
S2/P2	D4	D5	D6	S45	D133	D134	D135	S88	D262	D263	D264
S3/P3	D7	D8	D9	S46	D136	D137	D138	S89	D265	D266	D267
S4/P4	D10	D11	D12	S47	D139	D140	D141	S90	D268	D269	D270
S5/P5	D13	D14	D15	S48	D142	D143	D144	S91	D271	D272	D273
S6/P6	D16	D17	D18	S49	D145	D146	D147	S92	D274	D275	D276
S7/P7	D19	D20	D21	S50	D148	D149	D150	S93	D277	D278	D279
S8/P8	D22	D23	D24	S51	D151	D152	D153	S94	D280	D281	D282
S9	D25	D26	D27	S52	D154	D155	D156	S95	D283	D284	D285
S10	D28	D29	D30	S53	D157	D158	D159	S96	D286	D287	D288
S11	D31	D32	D33	S54	D160	D161	D162	S97	D289	D290	D291
S12	D34	D35	D36	S55	D163	D164	D165	S98	D292	D293	D294
S13	D37	D38	D39	S56	D166	D167	D168	S99	D295	D296	D297
S14	D40	D41	D42	S57	D169	D170	D171	S100	D298	D299	D300
S15	D43	D44	D45	S58	D172	D173	D174	S101	D301	D302	D303
S16	D46	D47	D48	S59	D175	D176	D177	S102	D304	D305	D306
S17	D49	D50	D51	S60	D178	D179	D180	S103	D307	D308	D309
S18	D52	D53	D54	S61	D181	D182	D183	S104	D310	D311	D312
S19	D55	D56	D57	S62	D184	D185	D186	S105	D313	D314	D315
S20	D58	D59	D60	S63	D187	D188	D189	S106	D316	D317	D318
S21	D61	D62	D63	S64	D190	D191	D192	S107	D319	D320	D321
S22	D64	D65	D66	S65	D193	D194	D195	S108	D322	D323	D324
S23	D67	D68	D69	S66	D196	D197	D198	S109	D325	D326	D327
S24	D70	D71	D72	S67	D199	D200	D201	S110	D328	D329	D330
S25	D73	D74	D75	S68	D202	D203	D204	S111	D331	D332	D333
S26	D76	D77	D78	S69	D205	D206	D207	S112	D334	D335	D336
S27	D79	D80	D81	S70	D208	D209	D210	S113	D337	D338	D339
S28	D82	D83	D84	S71	D211	D212	D213	S114	D340	D341	D342
S29	D85	D86	D87	S72	D214	D215	D216	S115	D343	D344	D345
S30	D88	D89	D90	S73	D217	D218	D219	S116	D346	D347	D348
S31	D91	D92	D93	S74	D220	D221	D222	S117	D349	D350	D351
S32	D94	D95	D96	S75	D223	D224	D225	S118	D352	D353	D354
S33	D97	D98	D99	S76	D226	D227	D228	S119	D355	D356	D357
S34	D100	D101	D102	S77	D229	D230	D231	S120	D358	D359	D360
S35	D103	D104	D105	S78	D232	D233	D234	S121	D361	D362	D363
S36	D106	D107	D108	S79	D235	D236	D237	S122	D364	D365	D366
S37	D109	D110	D111	S80	D238	D239	D240	S123	D367	D368	D369
S38	D112	D113	D114	S81	D241	D242	D243	S124	D370	D371	D372
S39	D115	D116	D117	S82	D244	D245	D246	S125	D373	D374	D375
S40	D118	D119	D120	S83	D247	D248	D249	S126	D376	D377	D378
S41	D121	D122	D123	S84	D250	D251	D252	S127	D379	D380	D381
S42	D124	D125	D126	S85	D253	D254	D255	S128	D382	D383	D384
S43	D127	D128	D129	S86	D256	D257	D258	COM4/S129	D385	D386	D387

注) 出力端子 S1/P1~S8/P8, COM4/S129 はセグメント出力が選択されている場合である。

LC75897PWS-T

例えば、出力端子 S11 の場合、以下のようなになる。

表示データ			出力端子 (S11) の状態
D31	D32	D33	
0	0	0	COM1, 2, 3 に対する LCD セグメントが消灯
0	0	1	COM3 に対する LCD セグメントが点灯
0	1	0	COM2 に対する LCD セグメントが点灯
0	1	1	COM2, 3 に対する LCD セグメントが点灯
1	0	0	COM1 に対する LCD セグメントが点灯
1	0	1	COM1, 3 に対する LCD セグメントが点灯
1	1	0	COM1, 2 に対する LCD セグメントが点灯
1	1	1	COM1, 2, 3 に対する LCD セグメントが点灯

(2) 1/4 デューティ時

出力端子	COM1	COM2	COM3	COM4
S1/P1	D1	D2	D3	D4
S2/P2	D5	D6	D7	D8
S3/P3	D9	D10	D11	D12
S4/P4	D13	D14	D15	D16
S5/P5	D17	D18	D19	D20
S6/P6	D21	D22	D23	D24
S7/P7	D25	D26	D27	D28
S8/P8	D29	D30	D31	D32
S9	D33	D34	D35	D36
S10	D37	D38	D39	D40
S11	D41	D42	D43	D44
S12	D45	D46	D47	D48
S13	D49	D50	D51	D52
S14	D53	D54	D55	D56
S15	D57	D58	D59	D60
S16	D61	D62	D63	D64
S17	D65	D66	D67	D68
S18	D69	D70	D71	D72
S19	D73	D74	D75	D76
S20	D77	D78	D79	D80
S21	D81	D82	D83	D84
S22	D85	D86	D87	D88
S23	D89	D90	D91	D92
S24	D93	D94	D95	D96
S25	D97	D98	D99	D100
S26	D101	D102	D103	D104
S27	D105	D106	D107	D108
S28	D109	D110	D111	D112
S29	D113	D114	D115	D116
S30	D117	D118	D119	D120
S31	D121	D122	D123	D124
S32	D125	D126	D127	D128
S33	D129	D130	D131	D132
S34	D133	D134	D135	D136
S35	D137	D138	D139	D140
S36	D141	D142	D143	D144

出力端子	COM1	COM2	COM3	COM4
S37	D145	D146	D147	D148
S38	D149	D150	D151	D152
S39	D153	D154	D155	D156
S40	D157	D158	D159	D160
S41	D161	D162	D163	D164
S42	D165	D166	D167	D168
S43	D169	D170	D171	D172
S44	D173	D174	D175	D176
S45	D177	D178	D179	D180
S46	D181	D182	D183	D184
S47	D185	D186	D187	D188
S48	D189	D190	D191	D192
S49	D193	D194	D195	D196
S50	D197	D198	D199	D200
S51	D201	D202	D203	D204
S52	D205	D206	D207	D208
S53	D209	D210	D211	D212
S54	D213	D214	D215	D216
S55	D217	D218	D219	D220
S56	D221	D222	D223	D224
S57	D225	D226	D227	D228
S58	D229	D230	D231	D232
S59	D233	D234	D235	D236
S60	D237	D238	D239	D240
S61	D241	D242	D243	D244
S62	D245	D246	D247	D248
S63	D249	D250	D251	D252
S64	D253	D254	D255	D256
S65	D257	D258	D259	D260
S66	D261	D262	D263	D264
S67	D265	D266	D267	D268
S68	D269	D270	D271	D272
S69	D273	D274	D275	D276
S70	D277	D278	D279	D280
S71	D281	D282	D283	D284
S72	D285	D286	D287	D288

次ページへ続く。

LC75897PWS-T

前ページより続く。

出力端子	COM1	COM2	COM3	COM4
S73	D289	D290	D291	D292
S74	D293	D294	D295	D296
S75	D297	D298	D299	D300
S76	D301	D302	D303	D304
S77	D305	D306	D307	D308
S78	D309	D310	D311	D312
S79	D313	D314	D315	D316
S80	D317	D318	D319	D320
S81	D321	D322	D323	D324
S82	D325	D326	D327	D328
S83	D329	D330	D331	D332
S84	D333	D334	D335	D336
S85	D337	D338	D339	D340
S86	D341	D342	D343	D344
S87	D345	D346	D347	D348
S88	D349	D350	D351	D352
S89	D353	D354	D355	D356
S90	D357	D358	D359	D360
S91	D361	D362	D363	D364
S92	D365	D366	D367	D368
S93	D369	D370	D371	D372
S94	D373	D374	D375	D376
S95	D377	D378	D379	D380
S96	D381	D382	D383	D384
S97	D385	D386	D387	D388
S98	D389	D390	D391	D392
S99	D393	D394	D395	D396
S100	D397	D398	D399	D400

出力端子	COM1	COM2	COM3	COM4
S101	D401	D402	D403	D404
S102	D405	D406	D407	D408
S103	D409	D410	D411	D412
S104	D413	D414	D415	D416
S105	D417	D418	D419	D420
S106	D421	D422	D423	D424
S107	D425	D426	D427	D428
S108	D429	D430	D431	D432
S109	D433	D434	D435	D436
S110	D437	D438	D439	D440
S111	D441	D442	D443	D444
S112	D445	D446	D447	D448
S113	D449	D450	D451	D452
S114	D453	D454	D455	D456
S115	D457	D458	D459	D460
S116	D461	D462	D463	D464
S117	D465	D466	D467	D468
S118	D469	D470	D471	D472
S119	D473	D474	D475	D476
S120	D477	D478	D479	D480
S121	D481	D482	D483	D484
S122	D485	D486	D487	D488
S123	D489	D490	D491	D492
S124	D493	D494	D495	D496
S125	D497	D498	D499	D500
S126	D501	D502	D503	D504
S127	D505	D506	D507	D508
S128	D509	D510	D511	D512

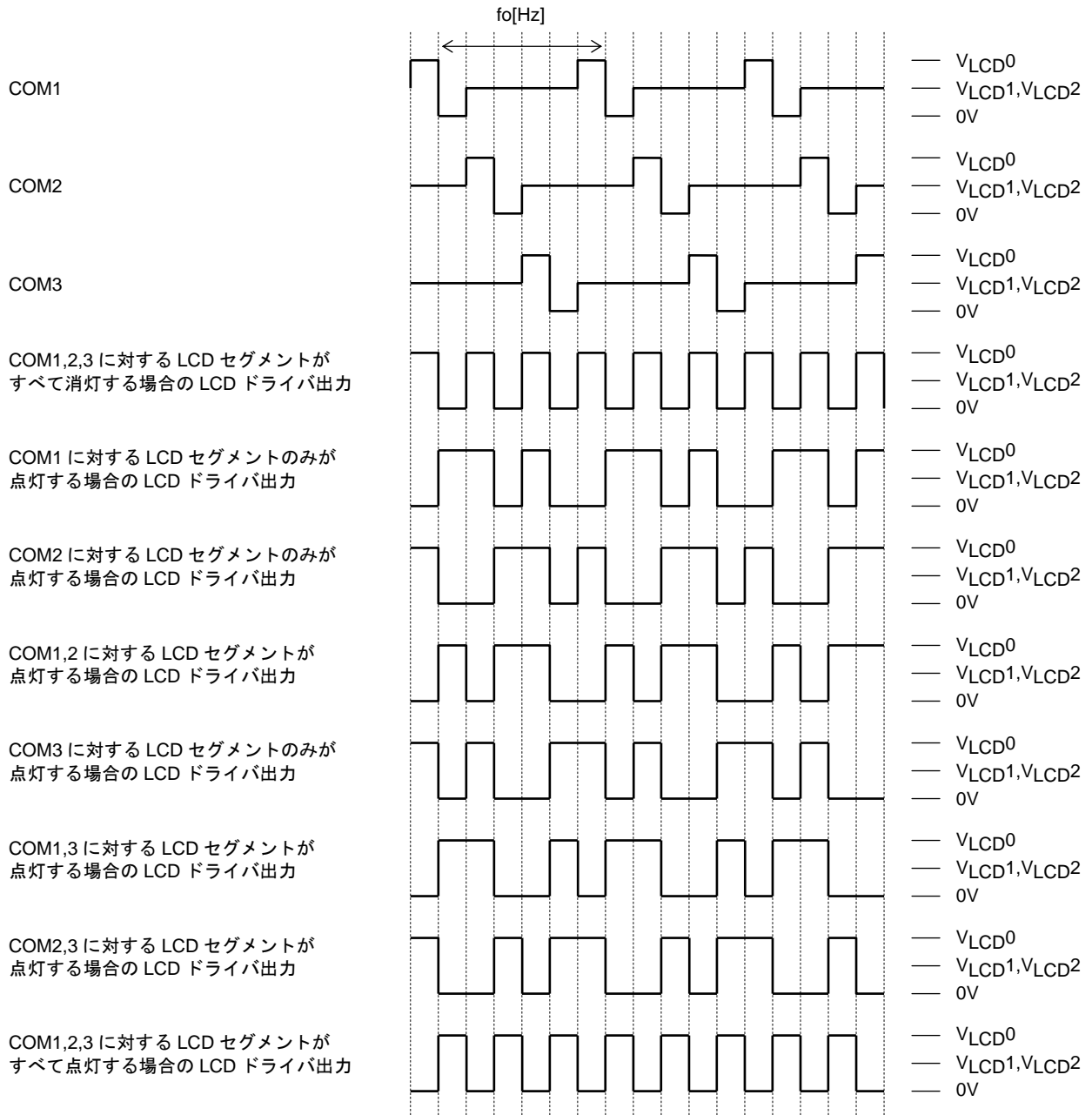
注) 出力端子 S1/P1~S8/P8 はセグメント出力が選択されている場合である。

例えば、出力端子 S11 の場合、以下のようになる。

表示データ				出力端子(S11)の状態
D41	D42	D43	D44	
0	0	0	0	COM1, 2, 3, 4 に対する LCD セグメントが消灯
0	0	0	1	COM4 に対する LCD セグメントが点灯
0	0	1	0	COM3 に対する LCD セグメントが点灯
0	0	1	1	COM3, 4 に対する LCD セグメントが点灯
0	1	0	0	COM2 に対する LCD セグメントが点灯
0	1	0	1	COM2, 4 に対する LCD セグメントが点灯
0	1	1	0	COM2, 3 に対する LCD セグメントが点灯
0	1	1	1	COM2, 3, 4 に対する LCD セグメントが点灯
1	0	0	0	COM1 に対する LCD セグメントが点灯
1	0	0	1	COM1, 4 に対する LCD セグメントが点灯
1	0	1	0	COM1, 3 に対する LCD セグメントが点灯
1	0	1	1	COM1, 3, 4 に対する LCD セグメントが点灯
1	1	0	0	COM1, 2 に対する LCD セグメントが点灯
1	1	0	1	COM1, 2, 4 に対する LCD セグメントが点灯
1	1	1	0	COM1, 2, 3 に対する LCD セグメントが点灯
1	1	1	1	COM1, 2, 3, 4 に対する LCD セグメントが点灯

LC75897PWS-T

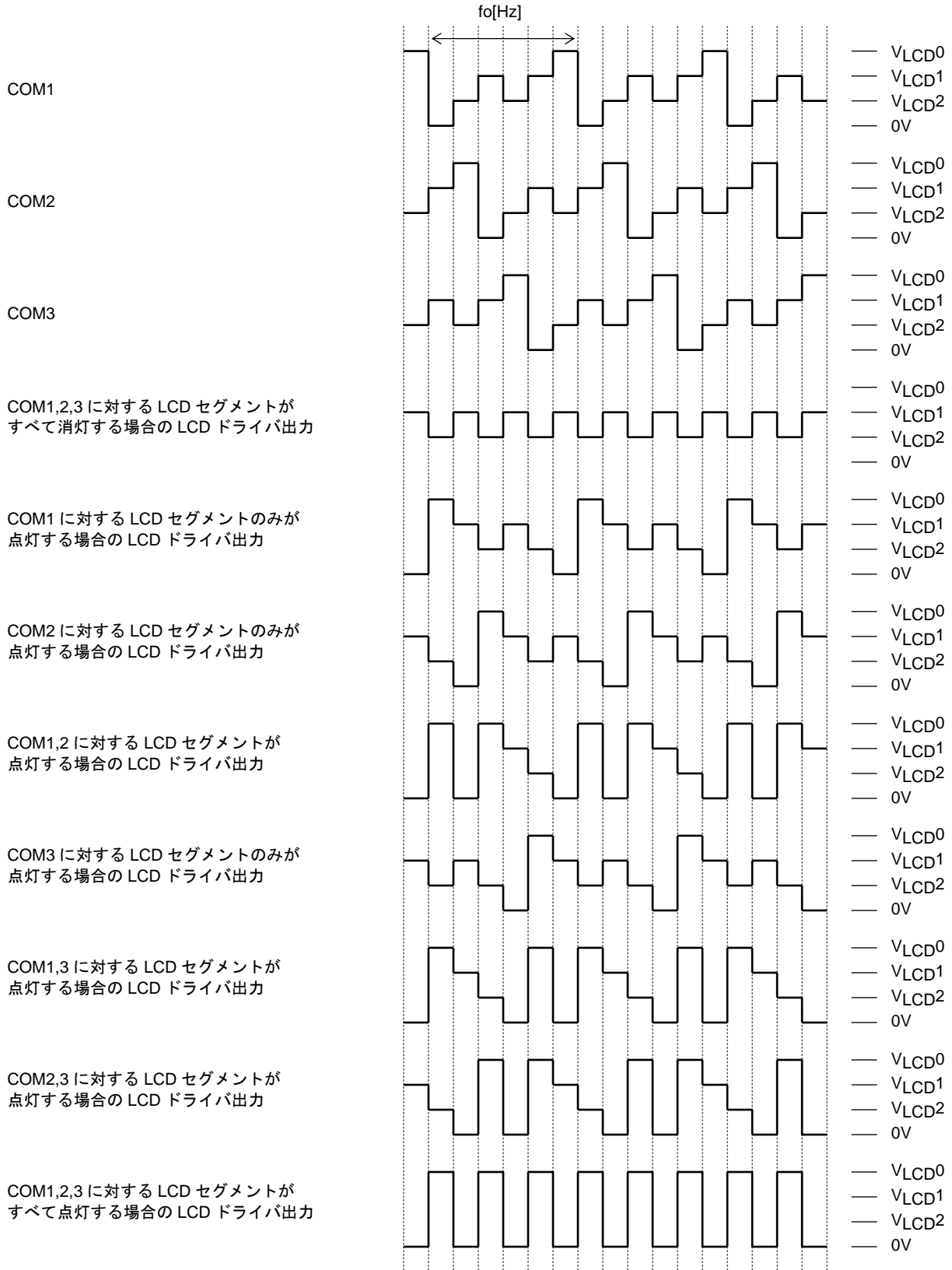
出力波形 (1/3 デューティ, 1/2 バイアス点灯方式)



コントロールデータ			コモン, セグメント出力波形の フレーム周波数 f_o [Hz]
FC0	FC1	FC2	
0	0	0	$f_{osc}/6144, f_{CK}/6144$
1	0	0	$f_{osc}/4608, f_{CK}/4608$
0	1	0	$f_{osc}/3072, f_{CK}/3072$
1	1	0	$f_{osc}/2304, f_{CK}/2304$
0	0	1	$f_{osc}/1536, f_{CK}/1536$

LC75897PWS-T

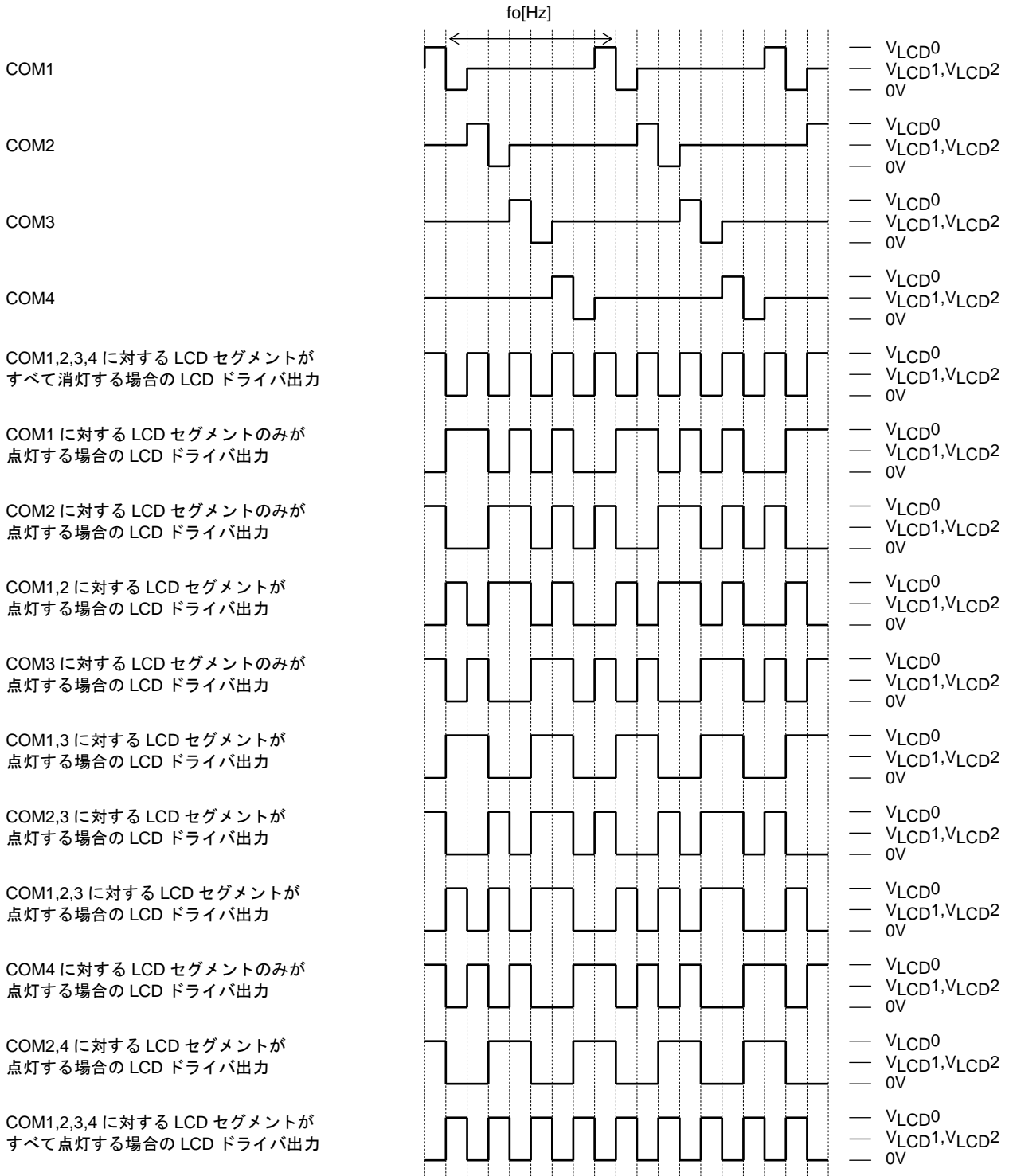
出力波形(1/3 デューティ, 1/3 バイアス点灯方式)



コントロールデータ			コモン, セグメント出力波形の フレーム周波数 f_o [Hz]
FC0	FC1	FC2	
0	0	0	$f_{osc}/6144, f_{CK}/6144$
1	0	0	$f_{osc}/4608, f_{CK}/4608$
0	1	0	$f_{osc}/3072, f_{CK}/3072$
1	1	0	$f_{osc}/2304, f_{CK}/2304$
0	0	1	$f_{osc}/1536, f_{CK}/1536$

LC75897PWS-T

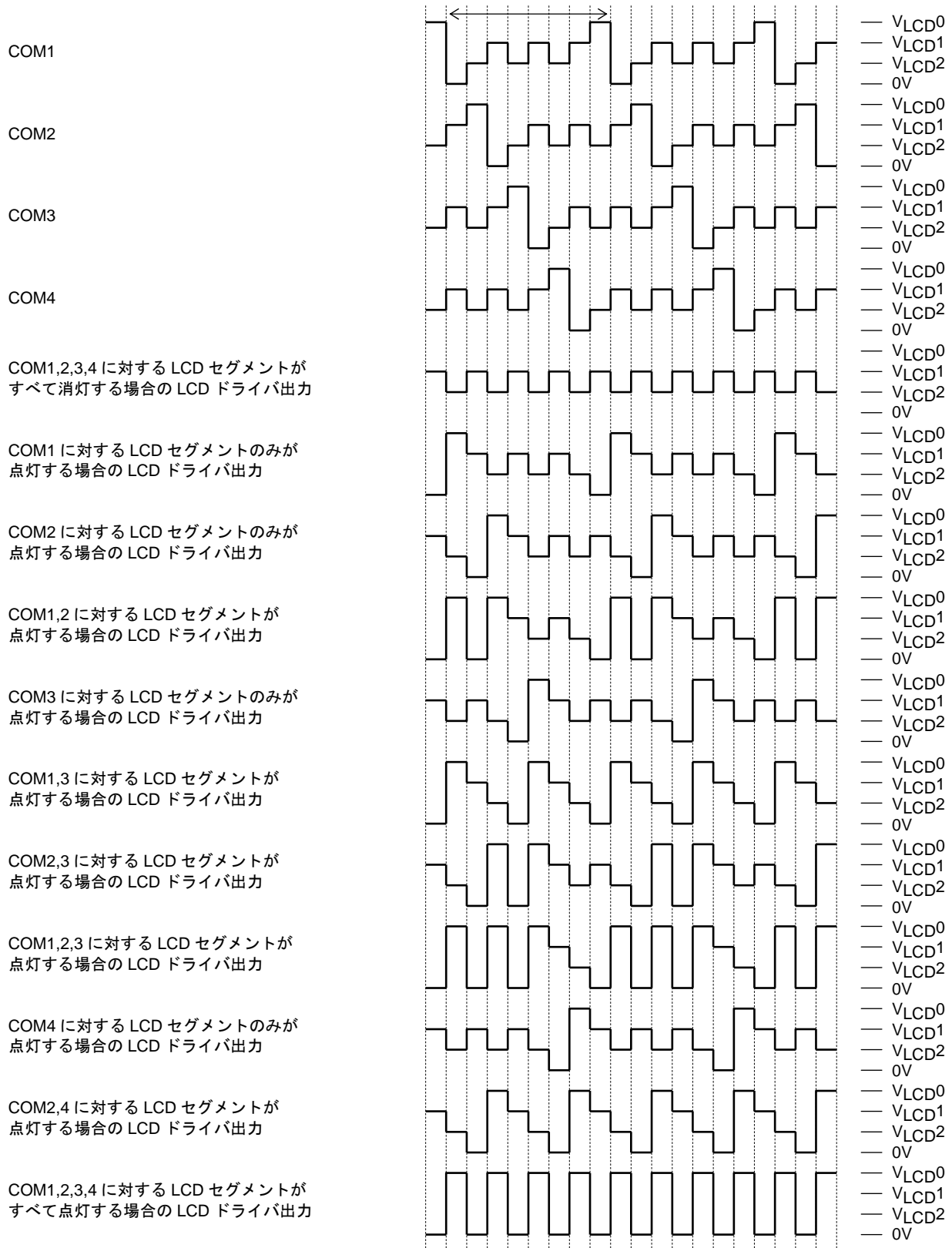
出力波形(1/4 デューティ, 1/2 バイアス点灯方式)



コントロールデータ			コモン, セグメント出力波形の フレーム周波数 f_o [Hz]
FC0	FC1	FC2	
0	0	0	$f_{osc}/6144, f_{CK}/6144$
1	0	0	$f_{osc}/4608, f_{CK}/4608$
0	1	0	$f_{osc}/3072, f_{CK}/3072$
1	1	0	$f_{osc}/2304, f_{CK}/2304$
0	0	1	$f_{osc}/1536, f_{CK}/1536$

LC75897PWS-T

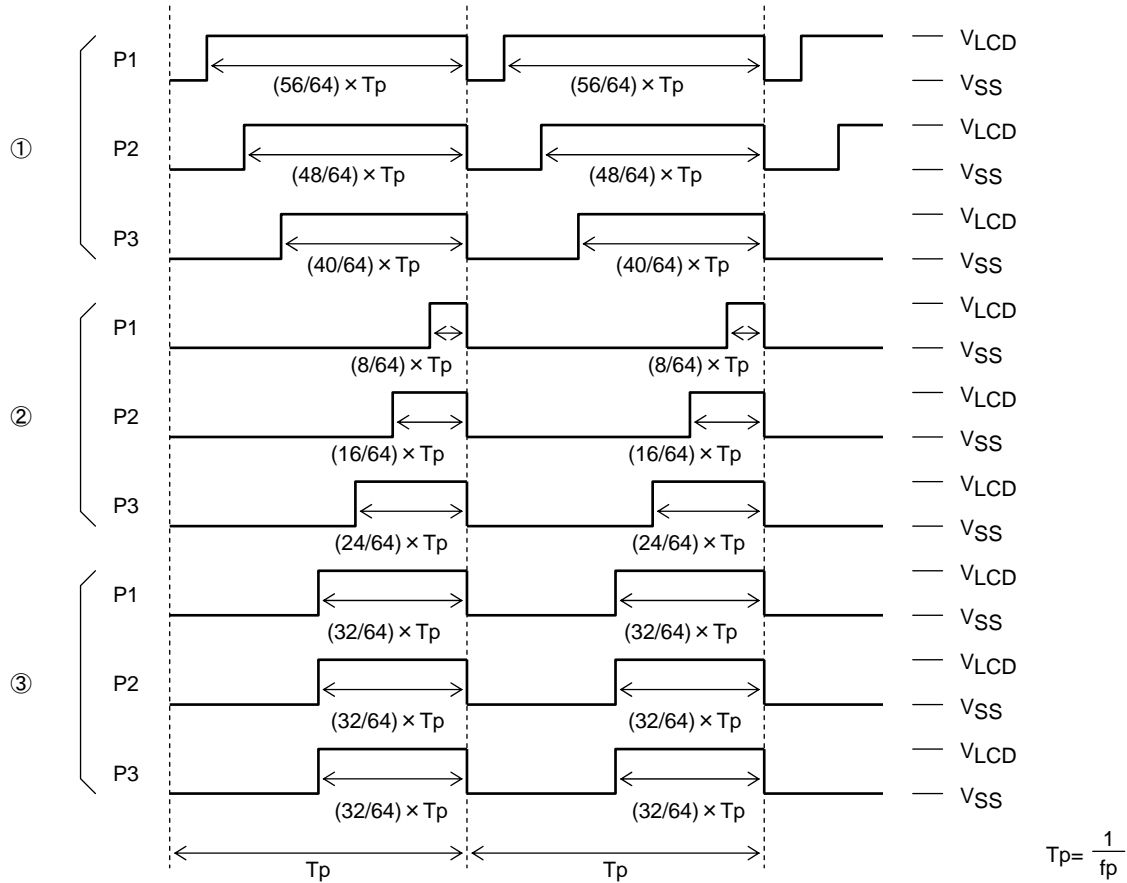
出力波形(1/4 デューティ, 1/3 バイアス点灯方式) f_o [Hz]



コントロールデータ			コモン, セグメント出力波形の フレーム周波数 f_o [Hz]
FC0	FC1	FC2	
0	0	0	$f_{osc}/6144, f_{CK}/6144$
1	0	0	$f_{osc}/4608, f_{CK}/4608$
0	1	0	$f_{osc}/3072, f_{CK}/3072$
1	1	0	$f_{osc}/2304, f_{CK}/2304$
0	0	1	$f_{osc}/1536, f_{CK}/1536$

LC75897PWS-T

PWM 出力ポートの波形

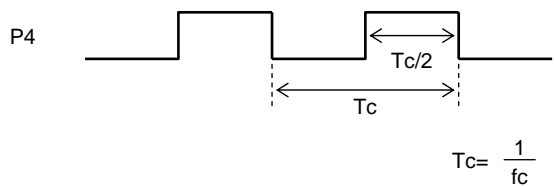


コントロールデータ																	PWM 出力 ポートの波形	
W10	W11	W12	W13	W14	W15	W20	W21	W22	W23	W24	W25	W30	W31	W32	W33	W34		W35
1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	①
1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	②
1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	③

コントロールデータ			PWM 出力波形の フレーム周波数 f_p [Hz]
PF0	PF1	PF2	
0	0	0	$f_{osc}/1536, f_{CK}/1536$
1	0	0	$f_{osc}/1408, f_{CK}/1408$
0	1	0	$f_{osc}/1280, f_{CK}/1280$
1	1	0	$f_{osc}/1152, f_{CK}/1152$
0	0	1	$f_{osc}/1024, f_{CK}/1024$
1	0	1	$f_{osc}/896, f_{CK}/896$
0	1	1	$f_{osc}/768, f_{CK}/768$
1	1	1	$f_{osc}/640, f_{CK}/640$

コントロールデータ		クロック出力ポート P4 の クロック信号周波数 $f_c (=1/T_c)$ [Hz]
PS40	PS41	
0	1	クロック出力ポート ($f_{osc}/2, f_{CK}/2$)
1	1	クロック出力ポート ($f_{osc}/8, f_{CK}/8$)

クロック出力ポートの波形



$\overline{\text{INH}}$ と表示コントロールについて

電源投入時、LSI 内部のデータ (1/3 デューティ時：表示データ D1~D387+コントロールデータ, 1/4 デューティ時：表示データ D1~D512+コントロールデータ) は不定となっているので、電源投入と同時に $\overline{\text{INH}}$ =「L」とすることにより、表示を消灯し (S1/P1~S8/P8, S9~S128, COM1~COM3, COM4/S129... V_{SS} レベル)、この期間中にコントローラよりシリアルデータを転送し、終了後 $\overline{\text{INH}}$ =「H」とすることにより、無意味表示を防止できる。 ([図 5], [図 6]を参照)

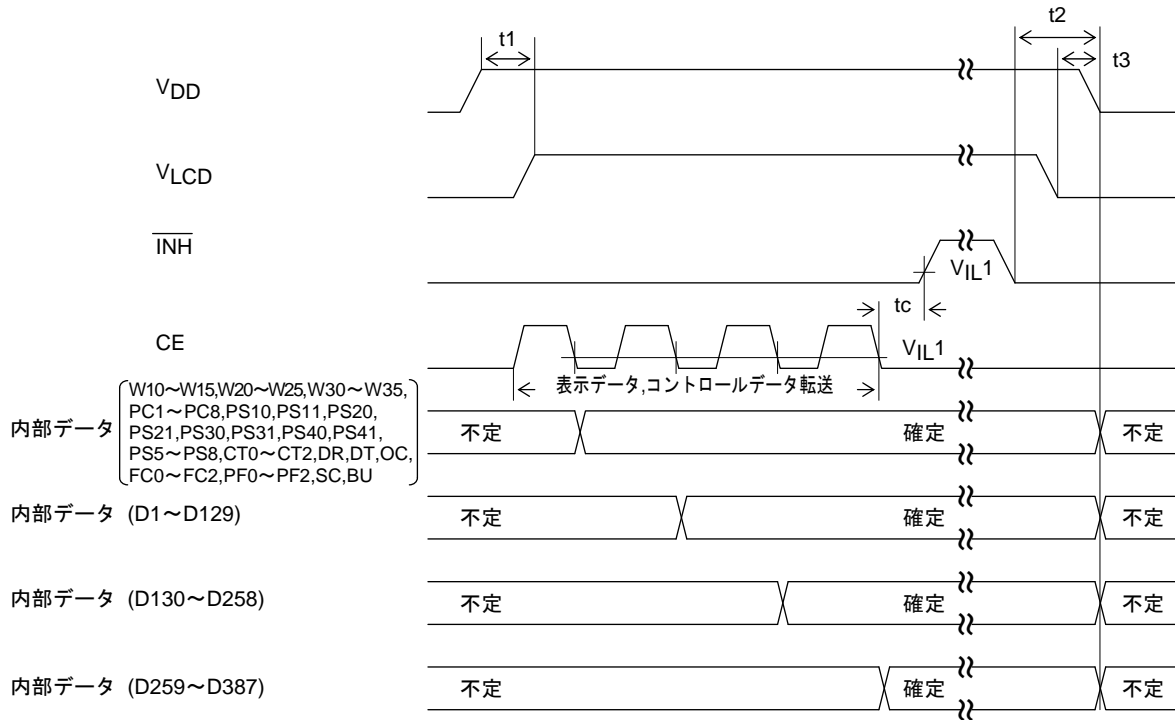
電源シーケンスについて

電源 ON/OFF 時は、次のシーケンスを守ること。 ([図 5], [図 6]を参照)

- ・電源 ON 時 ロジック部電源 (V_{DD}) ON → LCD ドライバ部電源 (V_{LCD}) ON
- ・電源 OFF 時 LCD ドライバ部電源 (V_{LCD}) OFF → ロジック部電源 (V_{DD}) OFF

ただし、ロジック部電源 (V_{DD}) と LCD ドライバ部電源 (V_{LCD}) を共通電源にする場合は、両電源を同時に ON, OFF することができる。

- ・1/3 デューティ時

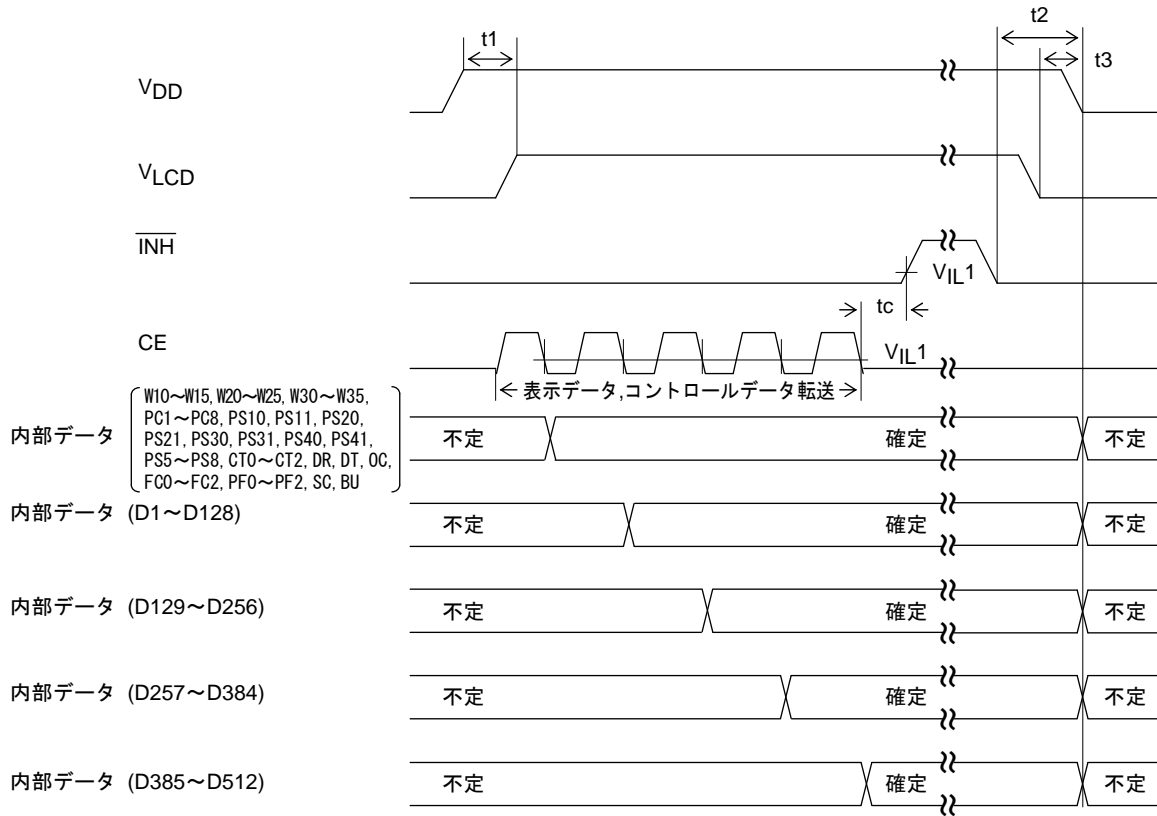


[図 5]

- 注) ・t1 ≥ 0
 ・t2 > 0
 ・t3 ≥ 0 (t2 > t3)
 ・tc … 10μs min

LC75897PWS-T

・ 1/4 デューティ時



[図 6]

- 注) ・ $t1 \geq 0$
 ・ $t2 > 0$
 ・ $t3 \geq 0$ ($t2 > t3$)
 ・ $t_c \dots 10\mu\text{s min}$

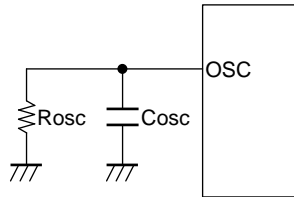
コントローラによる表示データ転送時の注意点

LC75897PWS-T は、1/3 デューティ時、表示データ (D1~D387) を 3 回に分けて転送し、1/4 デューティ時、表示データ (D1~D512) を 4 回に分けて転送しているため、表示の品位上 30[ms] 以内に全ての表示データを転送することを推奨する。

OSC 端子の周辺回路について

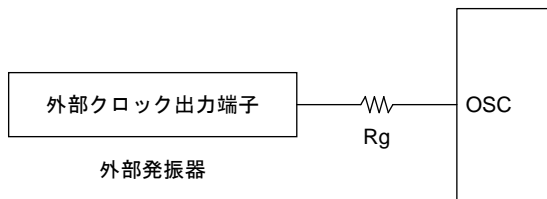
- (1) CR 発振動作モード (コントロールデータ OC=「0」)

CR 発振動作モードを選択した場合は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続すること。



- (2) 外部クロック動作モード (コントロールデータ OC=「1」)

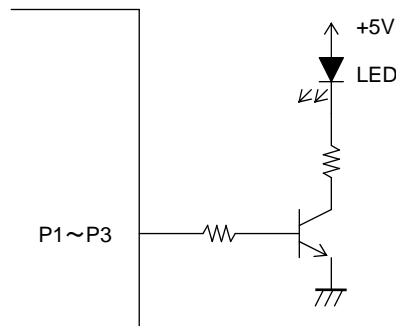
外部クロック動作モードを選択した場合は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g (2.2~22 k Ω) を接続すること。また、このときの抵抗値は外部クロック出力端子の許容電流値により決定し、さらに、外部クロック波形が大きくくずれないことも確認すること。



注) 外部クロック出力端子の許容電流値 $> \frac{V_{DD}}{R_g}$

P1~P3 端子の周辺回路について

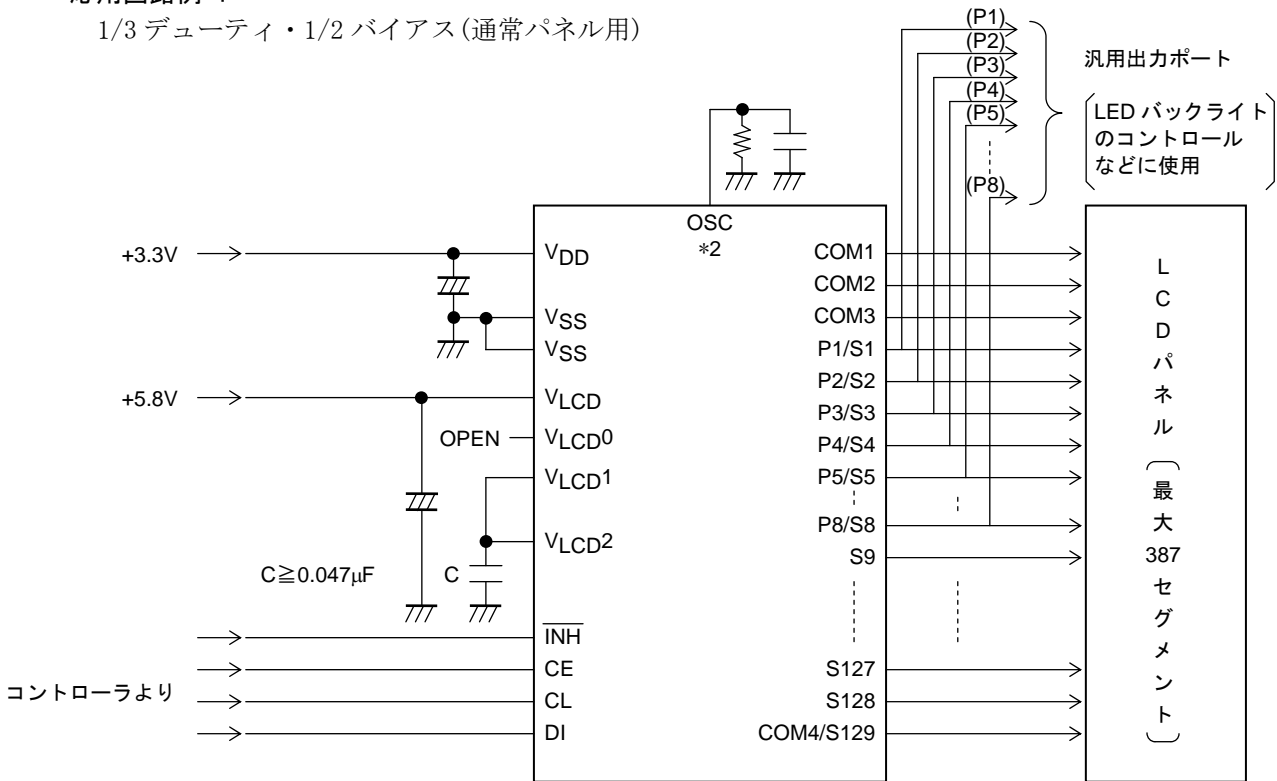
PWM 出力ポート P1~P3 を用いて LED バックライトの輝度調整を行う場合は、以下に示す回路構成にすることを推奨する。



LC75897PWS-T

応用回路例 1

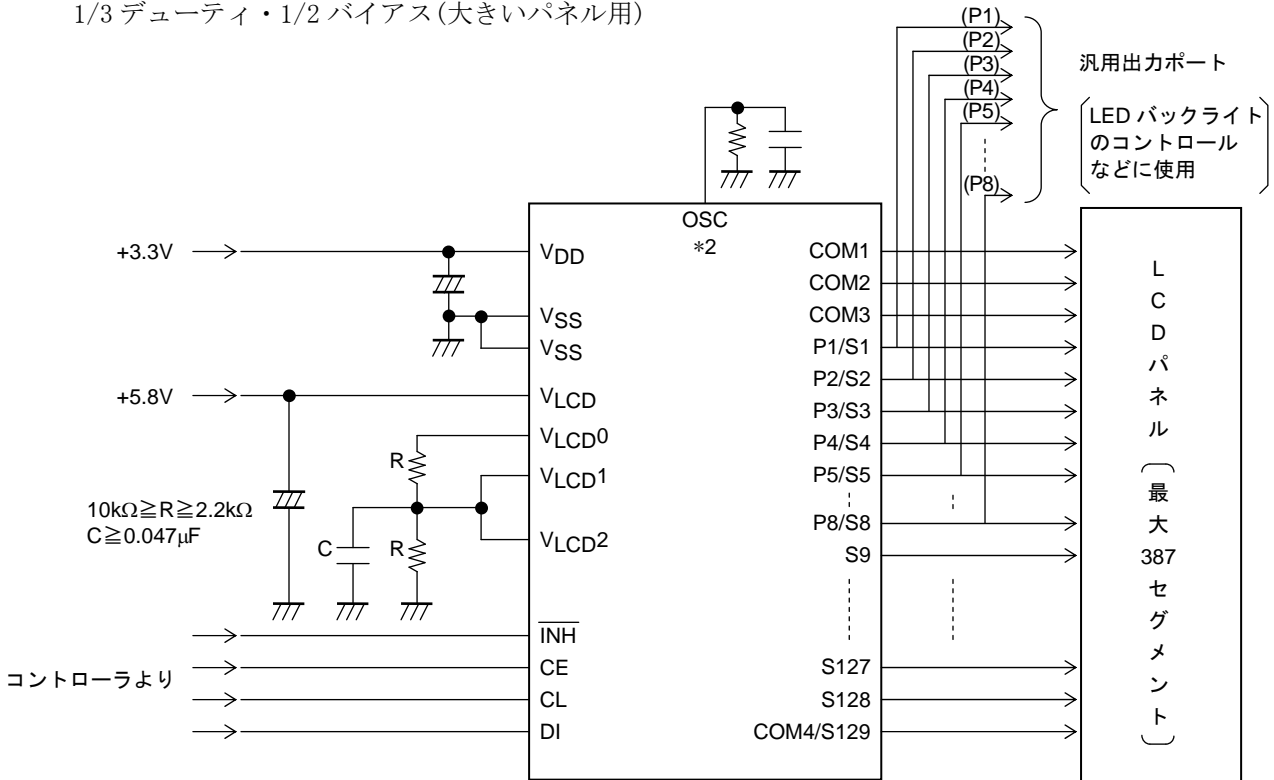
1/3 デューティ・1/2 バイアス (通常パネル用)



*2 CR 発振動作モード時は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続し、外部クロック動作モード時は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g ($2.2 \sim 22 \text{ k}\Omega$) を接続すること (OSC 端子の周辺回路についてを参照)。

応用回路例 2

1/3 デューティ・1/2 バイアス (大きいパネル用)

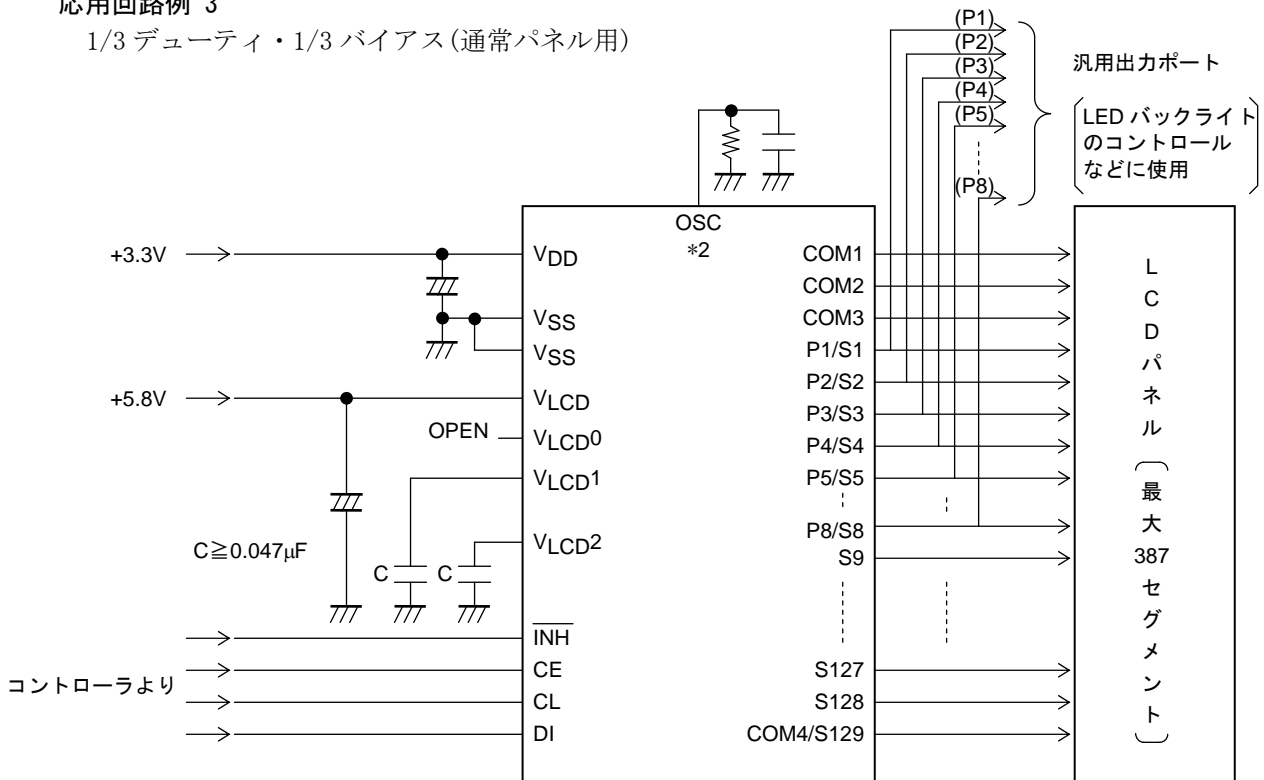


*2 CR 発振動作モード時は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続し、外部クロック動作モード時は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g ($2.2 \sim 22 \text{ k}\Omega$) を接続すること (OSC 端子の周辺回路についてを参照)。

LC75897PWS-T

応用回路例 3

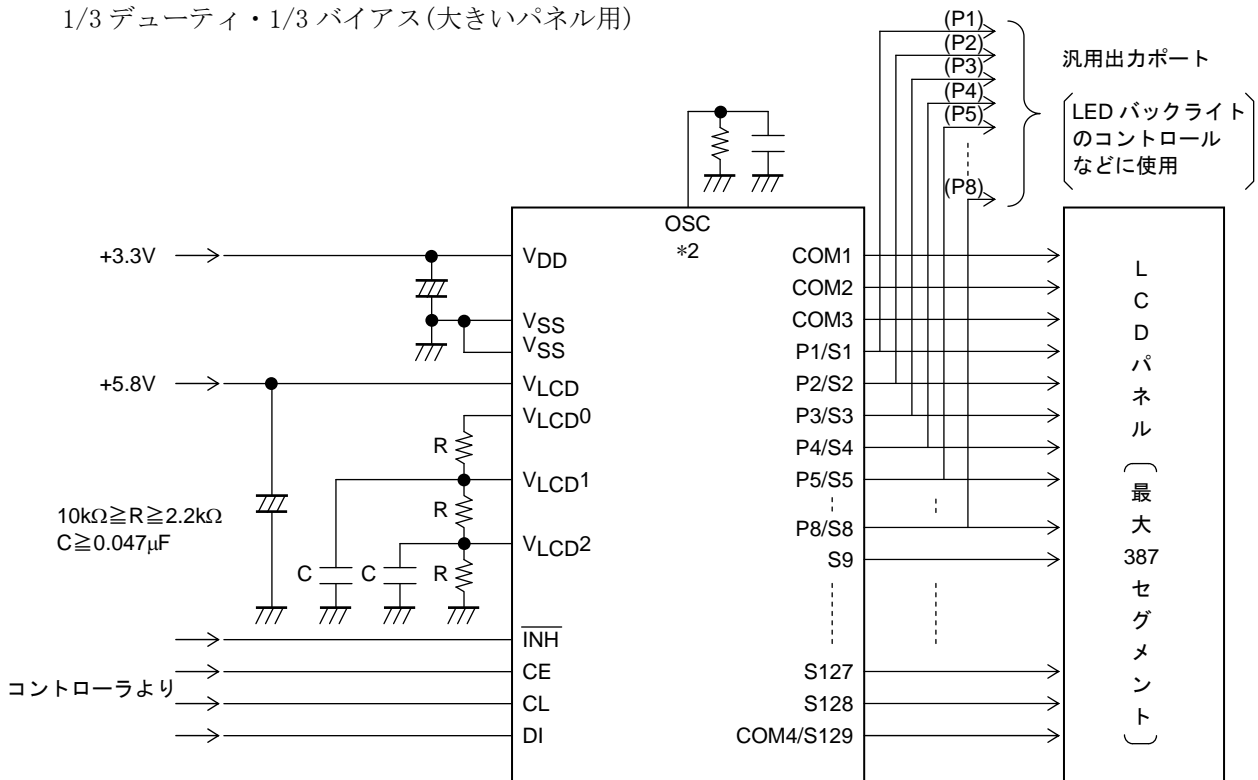
1/3 デューティ・1/3 バイアス (通常パネル用)



*2 CR 発振動作モード時は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続し、外部クロック動作モード時は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g (2.2 ~ 22 k Ω) を接続すること (OSC 端子の周辺回路についてを参照)。

応用回路例 4

1/3 デューティ・1/3 バイアス (大きいパネル用)

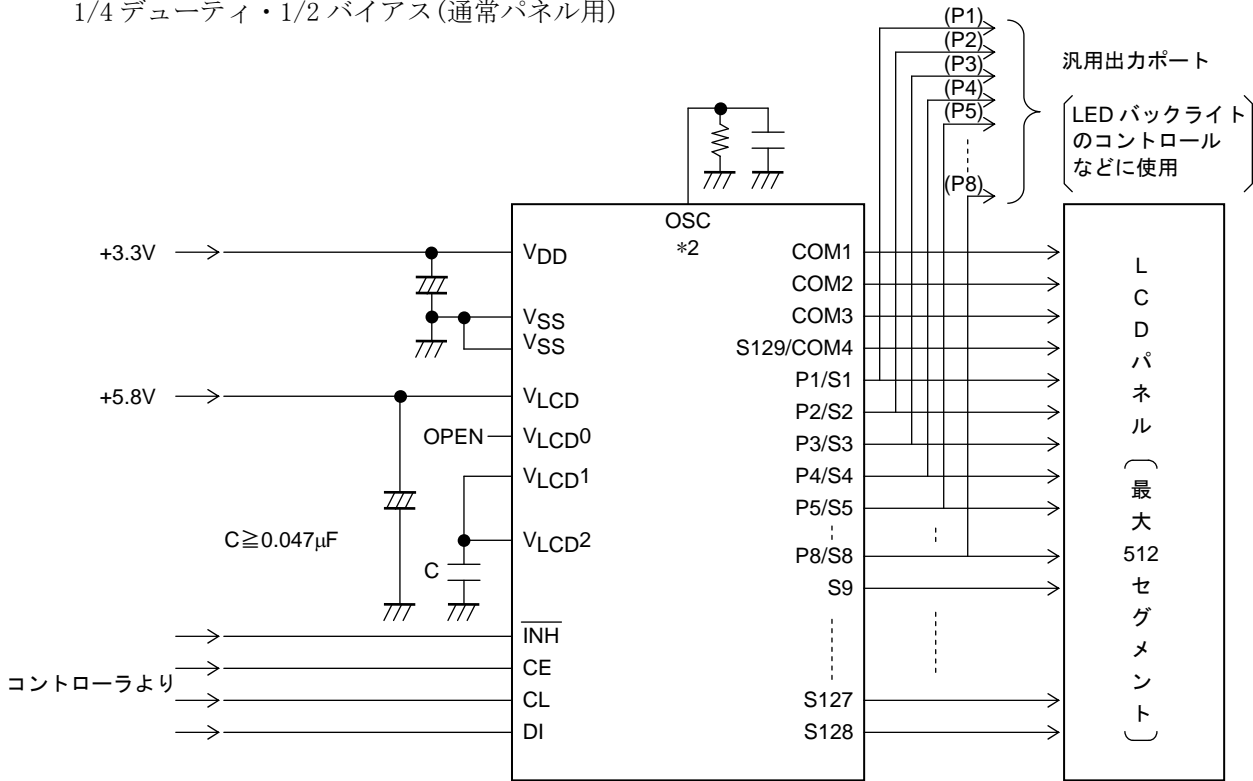


*2 CR 発振動作モード時は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続し、外部クロック動作モード時は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g (2.2 ~ 22 k Ω) を接続すること (OSC 端子の周辺回路についてを参照)。

LC75897PWS-T

応用回路例 5

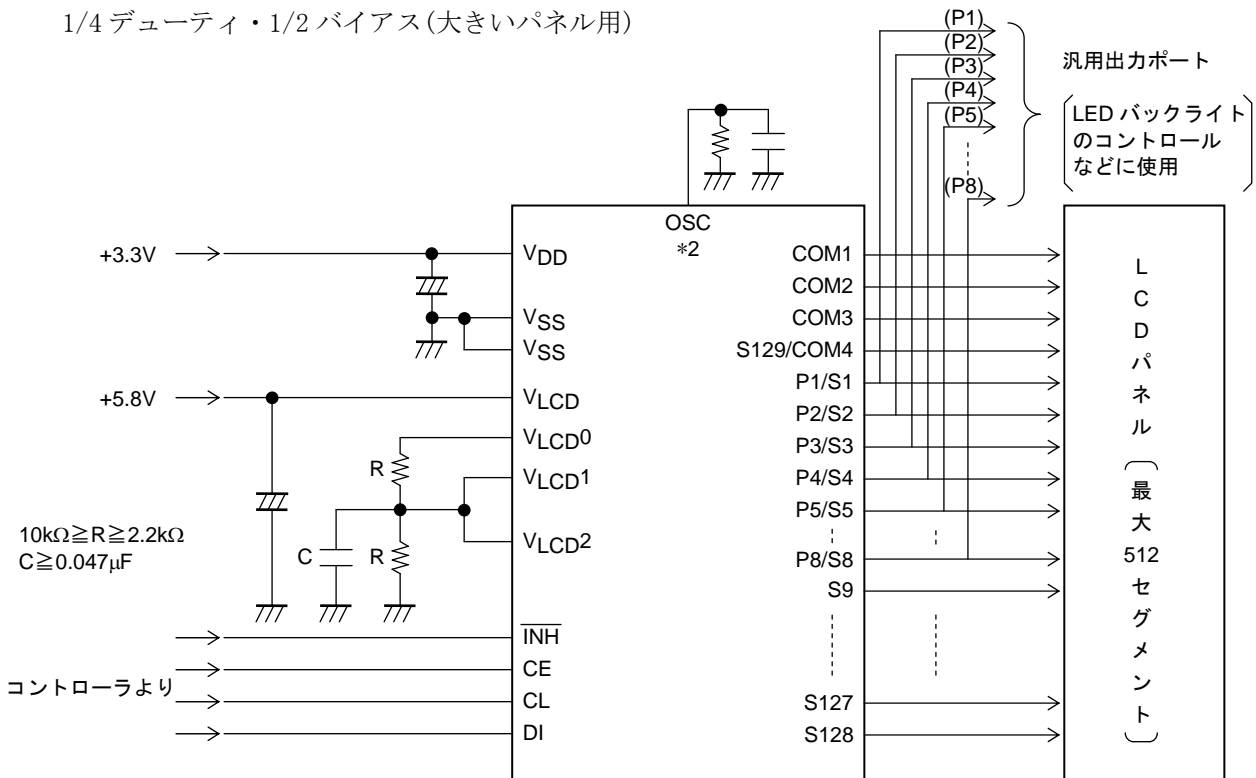
1/4 デューティ・1/2 バイアス (通常パネル用)



*2 CR 発振動作モード時は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続し、外部クロック動作モード時は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g (2.2 ~ 22 k Ω) を接続すること (OSC 端子の周辺回路についてを参照)。

応用回路例 6

1/4 デューティ・1/2 バイアス (大きいパネル用)



*2 CR 発振動作モード時は、OSC 端子と GND 間に外付抵抗 R_{osc} 、外付容量 C_{osc} を接続し、外部クロック動作モード時は、OSC 端子と外部クロック出力端子 (外部発振器) との間に電流保護抵抗 R_g (2.2 ~ 22 k Ω) を接続すること (OSC 端子の周辺回路についてを参照)。

LC75897PWS-T

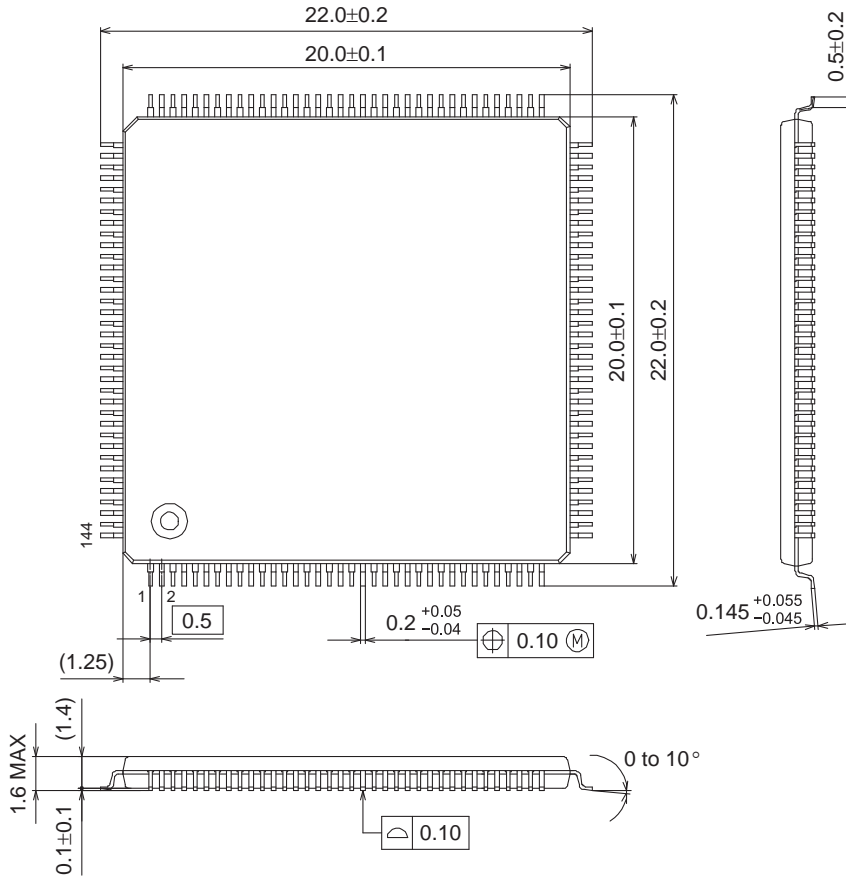
外形図

unit : mm

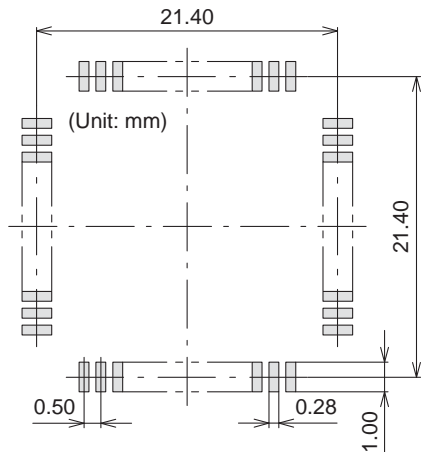
SPQFP144 20x20 / SQFP144

CASE 131AD

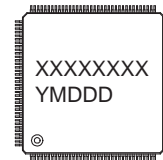
ISSUE A



SOLDERING FOOTPRINT*



GENERIC MARKING DIAGRAM*



XXXXX = Specific Device Code
 Y = Year
 M = Month
 DDD = Additional Traceability Data

*This information is generic.
 Pb-Free indicator, "G" or microdot "▪", may or may not be present.

NOTE: The measurements are not to guarantee but for reference only.

*For additional information on our Pb-Free strategy and soldering details, please download the ON Semiconductor Soldering and Mounting Techniques Reference Manual, SOLDERRM/D.

ORDERING INFORMATION

Device	Package	Shipping (Qty / Packing)
LC75897PWS-T-E	SPQFP144 20x20 / SQFP144 (Pb-Free / Halogen Free)	200 / Tray Foam

ON Semiconductor and the ON Semiconductor logo are trademarks of Semiconductor Components Industries, LLC dba ON Semiconductor or its subsidiaries in the United States and/or other countries. ON Semiconductor owns the rights to a number of patents, trademarks, copyrights, trade secrets, and other intellectual property. A listing of ON Semiconductor's product/patent coverage may be accessed at www.onsemi.com/site/pdf/Patent-Marking.pdf. ON Semiconductor reserves the right to make changes without further notice to any products herein. ON Semiconductor makes no warranty, representation or guarantee regarding the suitability of its products for any particular purpose, nor does ON Semiconductor assume any liability arising out of the application or use of any product or circuit, and specifically disclaims any and all liability, including without limitation special, consequential or incidental damages. Buyer is responsible for its products and applications using ON Semiconductor products, including compliance with all laws, regulations and safety requirements or standards, regardless of any support or applications information provided by ON Semiconductor. "Typical" parameters which may be provided in ON Semiconductor data sheets and/or specifications can and do vary in different applications and actual performance may vary over time. All operating parameters, including "Typicals" must be validated for each customer application by customer's technical experts. ON Semiconductor does not convey any license under its patent rights nor the rights of others. ON Semiconductor products are not designed, intended, or authorized for use as a critical component in life support systems or any FDA Class 3 medical devices or medical devices with a same or similar classification in a foreign jurisdiction or any devices intended for implantation in the human body. Should Buyer purchase or use ON Semiconductor products for any such unintended or unauthorized application, Buyer shall indemnify and hold ON Semiconductor and its officers, employees, subsidiaries, affiliates, and distributors harmless against all claims, costs, damages, and expenses, and reasonable attorney fees arising out of, directly or indirectly, any claim of personal injury or death associated with such unintended or unauthorized use, even if such claim alleges that ON Semiconductor was negligent regarding the design or manufacture of the part. ON Semiconductor is an Equal Opportunity/Affirmative Action Employer. This literature is subject to all applicable copyright laws and is not for resale in any manner.

(参考訳)

ON Semiconductor 及び ON Semiconductor のロゴは ON Semiconductor という商号を使う Semiconductor Components Industries, LLC 若しくはその子会社の米国及び/または他の国における商標です。ON Semiconductor は特許、商標、著作権、トレードシークレット (営業秘密) と他の知的所有権に対する権利を保有します。ON Semiconductor の製品/特許の適用対象リストについては、以下のリンクからご覧いただけます。www.onsemi.com/site/pdf/Patent-Marking.pdf。ON Semiconductor は通告なしで、本書記載の製品の変更を行うことがあります。ON Semiconductor は、いかなる特定の目的での製品の適合性について保証しておらず、また、お客様の製品において回路の応用や使用から生じた責任、特に、直接的、間接的、偶発的な損害など一切の損害に対して、いかなる責任も負うことはできません。お客様は、ON Semiconductor によって提供されたサポートやアプリケーション情報の如何にかかわらず、すべての法令、規制、安全性の要求あるいは標準の遵守を含む、ON Semiconductor 製品を使用したお客様の製品とアプリケーションについて一切の責任を負うものとします。ON Semiconductor データシートや仕様書に示される可能性のある「標準的」パラメータは、アプリケーションによっては異なることもあり、実際の性能も時間の経過により変化する可能性があります。「標準的」パラメータを含むすべての動作パラメータは、ご使用になるアプリケーションに応じて、お客様の専門技術者において十分検証されるようお願い致します。ON Semiconductor は、その特許権やその他の権利の下、いかなるライセンスも許しません。ON Semiconductor 製品は、生命維持装置や、いかなる FDA (米国食品医薬品局) クラス3の医療機器、FDAが管轄しない地域において同一もしくは類似のものと分類される医療機器、あるいは、人体への移植を対象とした機器における重要部品などへの使用を意図した設計はされておらず、また、これらを使用対象としておりません。お客様が、このような意図されたものではない、許可されていないアプリケーション用に ON Semiconductor 製品を購入または使用した場合、たとえば、ON Semiconductor がその部品の設計または製造に関して過失があったと主張されたとしても、そのような意図せぬ使用、また未許可の使用に関連した死傷等から、直接、又は間接的に生じるすべてのクレーム、費用、損害、経費、および弁護士料などを、お客様の責任において補償をお願いいたします。また、ON Semiconductor とその役員、従業員、子会社、関連会社、代理店に対して、いかなる損害も与えないものとします。ON Semiconductor は雇用機会均等/差別撤廃雇用主です。この資料は適用されるあらゆる著作権法の対象となっており、いかなる方法によっても再販することはできません。